Rotary District 2680

CREATE HOPE in the WORLD

GOVERNOR 2023-24

Governor's Monthly Letter

2023-24

GOVERNOR

Eibun Yasuyuki

OFFICE

Kobe Portopia Hotel 722,6-10-1,
Minatojima-Nakamachi,Chuo-ku,
Kobe,Hyogo,650-0046,Japan

1

Jul.2023

Rotary
District 2680

2680地区戦略計画（2023-2026年）

1. より大きなインパクトをもたらす

- ロータリー財団補助金を活用し、地域社会や世界で良い変化を生み出すインパクトのある奉仕プロジェクトを実践する。
- ロータリーのブランドと公共イメージの向上に努める。

2. 参加者の基盤を広げる

- クラブの会員組織強化に努め、仲間を増やす。
- 多様な人々の参加を促し、DEI（多様性・公平さ・インクルージョン）を実現する。
- 青少年の活動を支援し、若いリーダーの育成に努める。

3. 参加者の積極的なかかわりを促す

- 全クラブが将来のビジョンや戦略計画を策定する。
- My ROTARYの登録を推進し、積極的に活用する。
- 地区やクラブが実施する行事やセミナーに積極的に参加し、感動的な体験を積み重ね、ロータリーの理解を深める。

4. 適応力を高める

- オンライン技術の能力を高め、社会の変化に迅速に適応する。
- ハラスメントのない環境作りに努める。

数値目標

●**会員増強**	各クラブ純増毎年1名以上
●**My ROTARY登録率**	75%以上
●**ロータリー財団年次基金**	毎年1名あたり　160ドル
●**ロータリー財団恒久基金**	ベネファクターまたは遺贈友の会会員　毎年10名増
●**ポリオプラス基金**	毎年1名あたり　40ドル
●**米山記念奨学会**	毎年1名あたり　17,000円

Be（どうあるべきか）

Know（何を知っているのか）

Do（何をすべきなのか）

今月の表紙「興聖寺（曹洞宗）三田市 山号 霊亀山 本尊 釈迦牟尼佛」

草創開基は礎石和尚、古くは真言宗金心寺の塔頭で興勝寺と言った。

伯養傳哺が天正19年（1591年秀吉天下統一）に開山。それより曹洞宗となり、霊亀山 興聖寺となる。寛永12年に江戸、高輪に帰命山如来寺大日院を創建。五智如来像など、全国各地に石仏師としてその名を記す。担唱上人の出所。江戸からは、第11代神戸市長、小寺謙吉家の菩提寺。小磯良平画伯などが小寺家の一族。

CONTENTS

月信1号
ロータリーのビジョン声明、行動計画…… 1
GOVERNOR'S LETTER…… 2
阪上栄樹直前ガバナーへの感謝の辞…… 4
2023-24年度ロータリー賞について…… 5
ガバナー事務所との対応…… 7
ガバナー公式訪問日程表…… 8
ガバナー公式訪問に関してのお願い…… 9
RI関係・地区への送金および報告…… 10
主要行事予定…… 11
地区内ロータリークラブ一覧表…… 12
ガバナー補佐とクラブ会長・幹事…… 14
地区組織表①②カウンセラー・委員長・副委員長・小委員長…… 21
国際ロータリー・ロータリー財団・日本事務局組織・RI関係団体における役職…… 25
地区組織表①…… 27
地区組織表②…… 29
2023年地区研修・協議会
プログラム…… 32
部門別分科会一覧表…… 33
全体会議
開会挨拶…… 34
ロータリー財団管理委員挨拶…… 35
ガバナー挨拶…… 36
地区研修・協議会によせて…… 37
2023-24年度 RI第2680地区 地区活動方針… 38
講話「国際ロータリーとロータリー財団」…… 44
講話「地区の戦略計画」…… 47
講話「ロータリーをデザインしよう」…… 50
講話「ロータリー活動における危機管理について」… 51
部門別分科会
会長部門…… 52
幹事部門…… 53
クラブ管理運営部門…… 54
職業奉仕部門…… 55
会員維持増強部門…… 56
青少年奉仕部門…… 57
社会奉仕部門…… 58
国際奉仕部門…… 59
ロータリー財団部門…… 60
米山記念奨学部門…… 61
全体会議 閉会挨拶…… 62
2023年 地区研修・協議会 会場風景…… 63
会員数報告

ロータリーのビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

Rotary

『行動計画』

優先事項１「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1．ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調する。
2．ロータリー財団への寄付を行うクラブとロータリー会員の総数を増やすとともに、年次基金とポリオプラスへの寄付を増やし、2025年までに恒久基金を20億2,500万ドルに成長させる。
3．特にロータリーの重点分野においてクラブ、地区、国際プログラムとプロジェクトが成果を上げられるようにし、その成果を測定する。

優先事項２「参加者の基盤を広げる」の目標

4．既存のパートナーシップを強化し、新たなパートナーシップを築くことで、ロータリーの国際的な立場を向上させる。
5．革新的なクラブや参加を促す経路を確立し、発展させる。
6．ロータリーとロータリー会員は世界を変える行動人であるという認識と理解を高める。

優先事項３「参加者の積極的なかかわりを促す」の目標

7．個人的成長、リーダーシップ開発、奉仕、ネットワークづくりの機会を通じて、ロータリーの中核的価値観を支える会員参加促進の手段を強化する。
8．入会後１年以内に退会する新会員の数を減らす。
9．特にロータリークラブ、ローターアクトクラブの参加者の連携を強める。
10．クラブ、リーダーシップ、およびロータリーファミリー全体で、多様性、公平さ、インクルージョンへのコミットメントを強化する。

優先事項４「適応力を高める」の目標

11．ロータリーのプログラムとロータリーが提供する体験を見直し、その妥当性と効果を確実にする。
12．直接会う会合、研修、ファンドレイジング、奉仕プロジェクトを最適化するため、バーチャル技術の使用を支援・奨励する。
13．ロータリーの奉仕提供およびボランティアリーダーシップの構成を継続的に見直し、効果を高め、責務および説明責任の所在をより明確にする。

Profile

2023-24年度 RI会長　ゴードン R. マッキナリー氏

エディンバラの王立高校とダンディー大学で学び、口腔外科の大学院学位を取得。2016年までエディンバラで自身の歯科医院を経営。英国小児歯科学協会のスコットランド東部支部会長を務めたほか、さまざまな教育的役職を歴任。また、長老会のリーダー、クイーンズフェリー教区会衆派教会理事会の会長、スコットランド国教会総会のコミッショナーも務めた。

1984年、26歳でロータリーに入会。South Queensferry（サウス・クイーンズフェリー）ロータリークラブに所属し、グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー（RIBI）の会長と副会長、RIの理事と委員会メンバー（2022年ヒューストン国際大会委員会アドバイザー、運営審査委員長など）を務めた。

国際ロータリー第2680地区
ロータリークラブの皆様

国際ロータリー第2680地区
ガバナー 安 行 英 文（三田）

みなさま、こんにちは。これから１年間どうぞよろしくお願いいたします。

さて、みなさまは、毎朝、鏡の前で歯を磨き、顔を洗って仕事に、余暇にそれぞれの生活に出て行かれるのだと思いますが、鏡が出来たのは14世紀頃のことと言われています。つまり、ルネッサンスの頃のことです。そしてこの頃に自画像が描かれ始めました。ヤン・ファン・エイク、そしてデューラーがそうでした。

鏡に映っている自分を見つめている自分を自分が描く。画家が自画像を描くとは、自分を絵として描くと共に、自分という表現者のありのままを示すことでもあるということです。そこには客観的な自己評価が伴います。冷静に自らを見つめ、的確な判断で自分を見つめ直す非常に強い意志が必要とされると思います。

自画像が出来たのはいつ頃のことなのでしょうか。自画像の概念を確立したデューラー以降、画家たちは繰り返し自己の内面を反映させた自画像を描いてきました。その自画像には、画家を取り巻く社会との関係や、世界観、自己の心的表象など、複数の要素が多様な形で現れています。つまり、画家は自画像を描き、世の中に自分という人間の意味を示すために描いたと言えるでしょう。

その後の画家は、自分の成長段階に応じてレンブラントで100枚ほど、ゴッホでも40枚ほどの自画像を描きました。時を経るに従い、自画像を描く表現が、魂に語りかけるように深くなっていき、彼らは自画像を描きながら、自らの魂の深淵にもぐりこんでいったに違いないと思います。その深淵とは「自分とは何か」「なにゆえにそこに在るのか」といったものをも含んでいたと思います。

この３年間、コロナ禍で、対面での人間関係が築けなかったことで、私たちは自分を映し出す鏡を失っていたのではないでしょうか。そのため、クラブ活動の停滞、会員の減少などロータリーはその歩みを減少させました。それは自分を見つめる鏡を失っていたからなのではないか。鏡とは実は対人関係のことであると考えます。そのことは、クラブが、あるいは会員個人が自らを映し出す対象となるもの、つまり鏡と直に対面していなかった故の結果が、現在のロータリーの状況なのかもしれません。

今期、私は当地区のすべてのクラブが「輝く」ように、より積極的にプログラムに参加し、その効果を確認し、継続的なプログラムをお願いしております。上記のような「パンデミック」での状況下、ロータリーが抱えている課題は３つ上げられます。ジョン・ヒューコ事務総長も言っているように、１つ目は、目まぐるしく変化する世界で、私たちは適応し革新していく機敏さを備えているのか。２つ目は、毎年リーダーが交代する中で、このような適応力を発揮するのに必要な継続性を培えているのか。３つ目は、私たち

が21世紀にふさわしい組織として存続していけるのか、ということでした。

そこで、皆様に取り組んでいただきたい３つの実務的なことがあります。それは、３つのCで表されます。

「クラブ（Club）のC」

「活動目的（Cause）のC」

「継続性（Continuity）のC」です。

クラブに関しては、皆様がご自身のクラブで独自の「行動計画」を立てることで、現実的な前進が可能になるということです。活動目的に関しては、末長い変化をもたらし、より大きなインパクト（効果）をもたらすための「行動計画」に優先的に取り組むことが重要になってくるということです。この点、私たちは、測定可能でかつ持続可能な、よりインパクトをもたらす奉仕プロジェクトを目指しているのであり、プロジェクトによって実際に地域社会を向上させられるかが重要であるということです。

継続性に関しては、「行動計画」の成功は、全てのクラブで目的を継続していかない限り不可能であり、クラブ会員全員の協力が是非とも必要とされます。そうすれば、私たちは未来のビジョンに近づくことが出来るのです。

では、実際にどうすればいいのか、それには私が強調しているBe（どうあるべきか）、Know（何を知っているのか）、Do（何をすべきなのか）を実践していただきたいと思います。これらは、クラブに必要なリーダーシップの３つの要素です。

Beはクラブの品格によって始まります。会員をリードするためにはまずクラブ自身のなかにそれが備わっているか確認しなければなりません。その品格は何によって決まるのかと言えば、「クラブの価値観」「クラブの属性」のことであると思います。今一度、クラブとはどういうものかを考えていただきたい。そしてクラブリーダーに求められるのは、①正直、②実行力、③先見性、④精神の喚起なのです。

Knowとは、クラブのもっている強みとは何なのか、今一度考えて見てください。会員はクラブが何を行っているか知っているかぎり、従っていこうとするはずです。

つぎにDoとは、行動すること。その一言です。クラブはみんなを目的と方向性と意欲を与えるために、クラブがこうあること、信じること、どう行うべきかの知識、これらすべてを動員して活動します。そのうえで、クラブリーダーは会員に影響を与え、プロジェクトを達成するために働き、組織を改善するために活動するのです。問題を解決し、障害を克服し、チームワークを強化し、目標を達成する、結果を生むためにクラブリーダーは先頭に立って行動するのです。

2022-23年度地区大会で新たな地区戦略計画が決議案として採択され、今期施行されます。その戦略計画が強調しているのは継続性ということです。その新たな地区ビジョンとは「私たちはロータリーの中核的価値観・奉仕の実践を尊重し、自らの人間力を高めるとともに、活気にあふれ、魅力あるクラブの実現を目指し、地域社会や世界に持続可能な良い変化を生むために行動します」と決まりました。根底には地区のデザインをしっかり描き、それを基にしてクラブの皆様が目指すべき方向性をしっかりと見定めてクラブ運営にあたってもらおうと考えたからです。そのキーワードDESIGNとは、Diversity（多様性）、Evolution（進化）、Service（奉仕の実践）、Inspiration（インスピレーション）、Generosity（寛容）、Nobility（高潔さ）です。

是非、皆様には自分のクラブをデザインされ、継続性のある計画を立てて、クラブを活性化させていただきたくお願い申し上げます。

阪上栄樹直前ガバナーへの感謝の辞

ガバナー　**安行　英文**（三田）

万頂山頭無露頂　割然胸裡靄封夏　何須今日慰労語　本是巧名不官人

（万頂山頭　無露の頂き　割然たる胸裡　靄［あい］夏を封ず　何ぞ須［もち］いんや今日　慰労の語　本是れ功名　官せざるの人）

桜も過ぎ、緑がまぶしい季節となりました。阪上栄樹直前ガバナー様に一言感謝の意を述べさせていただき、１年間の労を讃えたいと思います。

ノミニーの年度から大変お世話になり、本当にありがとうございました。クラブ会員の準備から、地区事務方の手配準備などで右も左もわからない私を一から指導して頂きましたこと、言葉では言い尽くせないほど感謝しています。また、貴クラブの皆様には親しく接していただき、このうえなく心地よい雰囲気を学ばせていただきましたこと深く感謝する次第です。また阪上直前ガバナー様が最後まで辛抱強く次年度に向けて指導して下さったおかげで、なんとかこの日を迎えることができるようになりました。

今後は、地区に恥じないよう次年度もしっかりした方向性と活力あるプログラムで全クラブの活性化につながるよう精進していく所存であります。

お世話になるばかりできちんとした恩返しもできないまま阪上直前ガバナー様の任期満了の日を迎えてしまい、本当に心苦しく思っています。つたない言葉ではありますが、お礼の気持ちを伝えたくてペンを取りました。本当に１年間、お世話になり誠にありがとうございました。

７月からは元の生活を始めておられると思いますが、まだまだ地区にクラブにこれからも変わらぬご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。末筆ではございますが、阪上直前ガバナーの益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

Governor Profile　安行英文（やすゆき えいぶん）プロフィール

■略　歴

1955年12月11日生
1978年　京都外国語大学ドイツ語学科卒
1980年　佛教大学教育学部初等教育学科卒（通信）
1990年　（曹洞宗）興聖寺 代表役員
1998年　（曹洞宗）観世寺 代表役員

■公職等

1995年～2016年　三田市民生児童委員
1995年～現在　（社福）ひょうご障害福祉事業協会理事
1989年～現在　（公財）神戸YMCA常議員・維持会員、三田市仏教会理事
2010年～現在　（社福）神戸いのちの電話評議員
2001年～現在　（独）国立病院機構 兵庫中央病院受託研究審査委員
2013年～現在　法務省人権擁護委員伊丹支局人権委員、兵庫県子ども人権委員
2020年～現在　（社福）神戸保育会第三者委員

■ロータリー歴

1995年6月20日　三田ロータリークラブ入会
1999-2000年度　RYLAワークショップ部門別委員
2001-02年度　クラブ幹事
2004-06年度　新世代副委員長、ローターアクト小委員長
2006-07年度　クラブ会長
2007-11年度　新世代委員長
2011-12年度　クラブ会長
2013-15年度　新世代交換委員長
2015-17年度　国際奉仕副委員長、世界社会奉仕小委員長
2017-18年度　学友委員長、国際奉仕副委員長、世界理解小委員長、危機管理副委員長
2018-19年度　国際奉仕委員長、学友委員長
2019-20年度　阪神第３グループガバナー補佐
2020-21年度　国際奉仕副委員長、国際奉仕小委員長、RLI委員（ディスカッションリーダー）
2021-22年度　国際奉仕委員長、学友委員長

ロータリー財団メジャードナー、第１回米山功労者

ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明

ロータリー賞は各年度に優れた取り組みを行ったクラブを表彰するものです。ロータリー賞の目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブがロータリー賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、クラブが正規にRIに加盟していることが条件となります。ロータリー賞の受講資格である「正規にRIに加盟している」とは、RIからのクラブ請求書の金額を遅延なく全額支払ったクラブを意味します。クラブがRI請求額を遅延なく支払っているかどうかは、My ROTARYの「クラブの運営」＞「クラブの財務」の下にあるクラブの未納金残高（毎日更新）レポートでご確認ください。（このレポートで未納金残高が０ドルとなっている必要があります。）１月中旬または７月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかにお支払いください。

ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標のうち少なくとも半分の目標を選ぶことができます。このように柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式になります。

ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります。

- ロータリークラブ・セントラルを開く
- 目標内容を確認する
- その中から少なくとも半分の目標を選択する
- 選んだ目標を達成する
- ６月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、**「目標設定・確認センター」**をクリックし、**年度**を選び、**「すべて」**をクリックしてください。

目　標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
会員と参加促進	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されている※1
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも１つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数

※1 2023-24ロータリー年度からの新たな目標

目　標	目標の詳細
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区研修への参加	地区で行われる研修／セミナー／協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に1,000ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面式でクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA参加者	本ロータリー年度に直接対面式またはバーチャル形式でクラブが支援するRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブ戦略計画	クラブにはクラブ独自の戦略計画（長期計画）があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）使用した回数

ガバナー事務所との対応

以下の情報をクラブ事務局様ともご共有いただきますようお願いします。

1．一般事務

①ガバナーおよびガバナー事務所へのご質問等お問い合わせは、文書にて、メールまたはFAXでお願いいたします。

②ガバナー事務所からの連絡は、基本的にはメールを使用いたします。多数の登録を伴う行事（各種セミナー・地区大会）には2680地区ホームページ上にございます地区Web管理システムを使用します。クラブ事務局からご利用ください。

③会員の入会・退会は、RIホームページ（www.rotary.org）のMy ROTARYとRI2680地区Web管理システムのクラブ情報へご入力ください。会員の入退会が生じた日から30日以内に会員情報を更新すると決められております。但し、7月1日と1月1日入退会の会員はその日までにご報告ください。

④事務所、例会場、会長、幹事の変更があった場合は、速やかにRI日本事務局クラブ・地区支援室、ロータリーの友事務所、ガバナー事務所の3ヶ所に、必ずご報告ください。My ROTARYならびに地区Web管理システムのクラブ管理画面もご変更ください。

⑤前年度5月までに入力した増強目標数、ロータリー財団寄付目標や、ロータリー賞項目の達成状況は、My ROTARYの「ロータリークラブ・セントラル」からご入力ください。

⑥各書類の提出締め切りは厳守していただきますようお願いいたします。

2．緊急連絡

ガバナー事務所からの緊急連絡は、基本的には各クラブ事務局にメールいたしますが、休日や、クラブ事務局員不在の場合には、幹事の方の勤務先、携帯電話、自宅に連絡をさせていただきます。ご不在の場合は、その連絡が必ず幹事ご本人様に伝わりますようご配慮ください。
また、会長・幹事の携帯番号を地区Web管理システムのクラブ情報へ必ずご入力いただきますよう、ご協力ください。

3．事務所への質問

常駐する事務局員は、ロータリーの専門職ではありません。クラブ運営や質問に関してはガバナーおよび代表幹事に報告後、対応いたしますので、回答に2～3日かかる場合があります。
お急ぎの場合はRI日本事務局 クラブ・地区支援室へお問い合わせください。
（クラブ・地区支援室 メールアドレス：rijapan@rotary.org　電話番号：03-5439-5800）
ご理解いただき、ご協力の程お願いいたします。

4．公式訪問

クラブ定款・細則、クラブ活動方針など、必要書類をガバナー事務所およびガバナー補佐に期限厳守でご送付ください。 ※「公式訪問に関してのお願い」（9ページ参照）

5．ガバナー月信への報告

寄付・新会員・訃報について、月信へ掲載いたします。カラー写真一葉を、できるだけデータにてご送付ください。郵送の場合はお名前をご記入ください。
①寄 付
　ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター（1回目のみ）、
　ポール・ハリス・ソサエティ、ポリオプラス・ソサエティ、メジャードナー、米山功労者（回数）
②新会員　　氏名、職業分類、入会年月日
③クラブ会員の訃報　氏名、逝去月日、享年【月信では通常、享年（数え年）で記載しております】

6．会員数報告

会員数の報告は、今年度同様、翌月10日までにオンラインフォームからご入力ください。
会員数はガバナー事務所で取りまとめの上、月信に掲載し、ロータリーの友編集部に報告いたします。
会員数集計の際、月末退会の場合はその月の退会者数に含めてください。締め切り厳守にご協力ください。

7．会計送金

RIへの分担金、地区資金等に関しましては、「RI関係・地区への送金および報告」に従ってお納めください。お納めいただいた分担金は、その後の変更で返金することはできませんのでご了承ください。地区資金等の送金は、ガバナー事務所所定様式の送金明細書を、必ずガバナー事務所へメールにてご送付願います。送金名はクラブ名のみで結構です。但し、RI日本事務局への送金については、「2680地区+クラブ名」をご記入ください。
地区資金等送金締め切り
　前期　7月1日会員数（7月1日付入会者含む）…8月15日までに
　後期　1月1日会員数（1月1日付入会者含む）…2月15日までに

ガバナー公式訪問日程表

日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名
7月				8月				9月				10月				11月				12月			
1	土			1	火	N	姫路	1	金	N	三木	1	日			1	水	C'	あわじ中央	1	金		
2	日			2	水	N	甲子園	2	土			2	月	N B'	神戸東灘 姫路東	2	木	A N	神戸モーニング 尼崎南	2	土		
3	月			3	木	N	加古川中央	3	日			3	火			3	金			3	日		
4	火			4	金	N	高砂	4	月	N	尼崎	4	水	N	生野	4	土			4	月		
5	水			5	土			5	火	N	神戸東	5	木	N	神崎	5	日			5	火		
6	木			6	日			6	水	N	篠山	6	金	N	豊岡	6	月		HYOGO REC	6	水		
7	金			7	月			7	木	B'	明石東	7	土			7	火	*	香住	7	木		★加古川中央RAC
8	土			8	火			8	金	N'	柏原	8	日			8	水	N	加古川平成	8	金		★柏原RAC
9	日			9	水			9	土			9	月			9	木	N	西宮恵美寿	9	土		
10	月			10	木			10	日			10	火	N	神戸ベイ	10	金			10	日		
11	火			11	金			11	月			11	水	N	津名	11	土			11	月		
12	水	C'	宝塚	12	土			12	火	N	明石北	12	木			12	日			12	火		★豊岡RAC
13	木	N	神戸	13	日			13	水	N	相生	13	金	N	上郡佐用	13	月			13	水		★姫路RAC
14	金	N	神戸西	14	月			14	木	N	龍野	14	土			14	火	N	豊岡円山川	14	木		★神戸RAC
15	土			15	火			15	金	N	南淡路	15	日			15	水	N	芦屋	15	金		
16	日			16	水			16	土			16	月			16	木	N	和田山	16	土		
17	月			17	木			17	日			17	火			17	金			17	日		
18	火	N	加古川	18	金			18	月			18	水	N	尼崎東	18	土			18	月		★淡路RAC
19	水			19	土			19	火	N'	川西猪名川	19	木	N	姫路中央	19	日			19	火		★尼崎西RAC
20	木	N B'	伊丹 宝塚武庫川	20	日			20	水	N	小野加東	20	金			20	月		ロータリー研究会・他RI行事	20	水		★芦屋川RAC
21	金	N	西宮夙川	21	月	N	姫路南	21	木	N C	神戸西神 三田南	21	土			21	火			21	木		★神戸須磨RAC
22	土			22	火	N	尼崎西	22	金	N	尼崎北	22	日			22	水			22	金		
23	日			23	水	N C	神戸須磨 尼崎中	23	土			23	月	C'	三木みどり	23	木			23	土		
24	月	B'	神戸南	24	木	C	神戸垂水	24	日			24	火	C	神戸六甲	24	金			24	日		
25	火	N	洲本	25	金	N	川西	25	月	N	芦屋川	25	水	N D	高砂青松 西宮イブニング	25	土			25	月		
26	水			26	土			26	火	N	北条	26	木			26	日			26	火		
27	木			27	日			27	水	N	姫路西	27	金			27	月			27	水		
28	金			28	月			28	木	N	淡路三原	28	土			28	火	N	三田	28	木		
29	土			29	火	N	西宮	29	金			29	日			29	水			29	金		
30	日			30	水	N	明石	30	土			30	月			30	木			30	土		
31	月	N	西脇	31	木	N	赤穂					31	火	C	神戸中					31	日		

タイプ	会長・幹事懇談会	例会
A	8：00～ 9：00	7：00～ 7：45
N	11：15～12：15	12：30～13：30
N'	11：45～12：45	13：00～14：00
*	11：05～12：05	12：20～

タイプ	会長・幹事懇談会	例会
B	16：15～17：15	17：30～18：30
B'	16：45～17：45	18：00～19：00
C	17：15～18：15	18：30～19：30
C'	17：45～18：45	19：00～20：00
D	18：00～19：00	19：15～20：00

ガバナー公式訪問に関してのお願い

公式訪問はガバナーにとって最も重要な任務の１つです。

ガバナー補佐が、公式訪問の２～３週間前にクラブ協議会に参加し、クラブの現況をガバナーに報告します。

その報告により、ガバナーが公式訪問し、次のような項目を実施します。

１．会長・幹事懇談会で、クラブの現況やクラブの抱える問題点を協議する。
２．例会での卓話を通じて、奉仕の理想やRIテーマを語り、会員とのコミュニケーションを深める。
３．会長・幹事懇談会や卓話の中で、ガバナーの行動方針等を確認する。

ガバナー補佐の報告如何によっては、ガバナーが再度クラブ協議会開催を要請する場合もあります。

①書類送付について

下記の資料（No.１～６）をガバナー事務所宛にご送付ください（クラブにて必ず控えを保管してください）。

１．クラブ現況報告書（クラブ年次報告書など）
２．クラブ定款
３．クラブ細則
４．クラブ週報（直近の２週間分）
５．公式訪問会場への交通案内図・最寄りの駐車場地図
（会長・幹事懇談会、例会場が異なる場合には、それぞれの会場名、所在地、電話番号、交通案内図をご送付ください）
６．クラブ最新情報ご提出のお願い

提出者	提出先	部　数	期　限
会長・幹事	ガバナー補佐	１　部	クラブ協議会の１週間前必着
	ガバナー（ガバナー事務所）	１　部	公式訪問の２週間前必着

※寄付目標・増強目標などを含め、次年度のクラブ情報を５月中旬までにロータリークラブ・セントラルより入力してください。

②会長・幹事懇談会

会議時間は例会開始前の約１時間として、出席者はクラブ会長・幹事とガバナー・随行者の４名のみを予定しています。

③公式訪問例会

例会でのガバナー卓話は25分程度を予定しております。

スピーチの時間についてご要望があれば、ご自由にお申し出ください。

※大変恐縮ですが、公式訪問後の飲食のお誘い及び、お土産等のお気遣いは一切無用にお願い申し上げます。

RI関係・地区への送金および報告

1．各種送金（ロータリークラブ）

期　日	事　項	金　額	振込先	送金先	備　考
2023年7月1日（前期）および2024年1月1日（後期）	(1)人頭分担金（7/1·1/1入会者含む）	半期37.50ドル	RI日本事務局 経理室	銀行振込先 三井住友銀行　新宿通支店 普-6733244 国際ロータリー日本事務局 （ロータリーカード、又はそのほかクレジットカードでの支払いも可能）	国際ロータリーよりメールにて請求書が送られます 請求書記載（日本円）通りにお振込みください 振込期限：クラブ請求書発行から120日以内
	(2)比例人頭分担金（新入会者）	[37.50÷6×在籍月数]ドル （1日入会者はその月から、2日以降の入会者は入会翌月より起算）			
	(3)規定審議会分担金	前期のみ1.0ドル（7/1会員数）			
	(4)Rotary誌(旧「The Rotarian」誌)購読料（購入希望者のみ）	半期12ドル（冊子版） 半期6ドル（電子版）			
	(5)ロータリーの友購読料	半期1,500円（税別）	一般社団法人 ロータリーの友事務所	銀行振込のみ 三井住友銀行　浜松町支店 普-7450015 一般社団法人ロータリーの友事務所	中途入会者は 月額1部250円（税別）にて計算ください
	(6)ロータリー財団への寄付	各クラブにて決定	公益財団法人 ロータリー日本財団	銀行振込先 三井住友銀行　赤羽支店 普-3978101 公益財団法人ロータリー日本財団 （ロータリーカード、又はそのほかクレジットカードでの支払いも可能）	公益財団法人ロータリー日本財団寄付送金明細書（振込専用）をご使用ください （個人および法人からの寄付は税制上の優遇措置の対象·書式Aを使用）
	(7)公益財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付（但し特別寄付は随時可）	半期2,000円以上（各クラブにて決定）	公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	銀行振込のみ 三井住友銀行　京橋支店 普-0920373 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会	RC事務局からの送金、 もしくは例外的に直接ご連絡をいただいた場合のみ、 個人（法人）からの送金を受付
2023年7月1日（前期）および2024年1月1日（後期）	(8)地区資金	半期5,000円	ガバナー事務所	銀行振込のみ 三井住友銀行　神戸営業部 普-9791353 国際ロータリー第2680地区 一般会計	中途入会者は翌月より起算して月額850円
	(9)地区活動資金	半期2,000円			中途入会者は翌月より起算して月額350円
	(10)ガバナー月信	半期1,100円			中途入会者は翌月より起算して月額200円
2024年7月1日（前期）	(11)地区大会分担金	8,000円			2024年2月末日までの中途入会者は全額
	(12)地区VTT分担金	1,000円			2024年5月末日までの中途入会者は全額

2．各種送金（ローターアクトクラブ）

期　日	事　項	金　額	振込先	送金先	備　考
2024年1月	(1)人頭分担金	年間 大学基盤：5ドル 地域社会基盤：8ドル	RI日本事務局 経理室	銀行振込先 三井住友銀行　新宿通支店 普-6733244 国際ロータリー日本事務局 （ロータリーカード、又はそのほかクレジットカードでの支払いも可能）	• 2024年1月RIレートにて日本円に換算 • 人頭分担金は年1回の納入
	(2)比例人頭分担金（新入会者）	備考欄参照			• 比例人頭分担金 計算方法 ［5ドルor8ドル÷12か月×在籍月数×2024年1月RIレート］ • 2024年1月のクラブ請求書に記載 • 比例人頭分担金は年1回の納入

3．各種報告

期　日	事　項	報告先	備　考
入会は入会日より30日以内 退会報告は前後30日 クラブ請求書にかかる退会報告は、その前まで（6月末、12月末）	クラブ請求書 〈2023年7月1日（前期）·2024年1月1日（後期）〉 発行のための会員情報報告確認	RI本部	My ROTARYオンライン報告 報告者：会長・幹事·会計·会員増強委員長·ロータリー財団委員長·奉仕プロジェクト委員長·公共イメージ委員長·事務局員等（会長が承認し登録されている場合） ※ローターアクトクラブは、ローターアクトアドバイザーよりご報告いただけます
毎月	会員数報告	ガバナー事務所	翌月10日までにGoogleフォームへ入力
2024年2月1日までに	次年度会長·幹事·会計の決定報告	RI本部	My ROTARYにてオンライン報告 報告者：会長・幹事あるいは事務局職員（会長が承認し登録されている場合）
	次年度クラブ情報アンケート （次年度会長·幹事、クラブ事務所、例会場住所確認、クラブ周年行事等）	ガバナー事務所	地区Web管理システムによるオンライン報告（こちらを基に次年度住所録を作成いたします）
国際大会開催1か月前までに	国際大会信任状（投票代議員カード） （クラブが国際大会に代議員を派遣しない場合、地区内クラブの大会出席者に委任可能）	ガバナー事務所	国際ロータリーよりメールにて所定用紙が送られます クラブからの出席者がいない場合、ガバナー事務所へ送付 ※国際大会信任状による投票が行われないときもございます
その都度	入会·退会·住所·職業分類·その他の変更	RI本部	My ROTARYオンライン報告 報告者：会長・幹事もしくは事務局職員（会長が承認し登録されている場合）
		ガバナー事務所	地区Web管理システムによるオンライン報告 月信へ掲載される場合は、併せて所定のデータにてメールでも報告
	会長·幹事·クラブ役員の変更	RI日本事務局 ガバナー事務所 ロータリーの友事務所	My ROTARYオンライン報告 報告者：会長・幹事もしくは事務局職員（会長が承認し登録されている場合） 地区Web管理システムによるオンライン報告
	事務所·例会（場所·日時）の変更		My ROTARYオンライン報告、地区Web管理システムによるオンライン報告
	新クラブ・インターアクトクラブ・ローターアクトクラブ設立		RI本部へ申請、コピーをガバナー事務所へ
	クラブ活動状況報告や告知等	ガバナー事務所	地区HP（みんなの掲示板）へUPをご希望の場合は、 メールにて原稿·画像·チラシ等ご送付ください
		ロータリーの友事務所	ロータリーの友へ掲載希望の場合は、直接ロータリーの友事務所へお問い合わせ下さい

主要行事予定

2023年６月13日現在

地区行事

2023年	２月19日(日)	2023年地区チーム研修セミナー
	３月12日(日)	2023年会長エレクト研修セミナー（PETS）
	３月21日(火･祝)	ロータリー財団各奨学金面接選考会
	４月29日(土･祝)	2023年地区研修･協議会
	７月13日(木)	補助金管理説明会
	７月16日(日)	会員維持増強セミナー
	７月23日(日)	米山記念奨学セミナー
	８月25日(金)	IA顧問教諭・ロータリアン合同会議
	８月26日(土)	青少年奉仕・危機管理セミナー
	10月１日(日)	2024-25年度青少年交換派遣生面接選考会
	10月７日(土)	2024-25年度第１回ガバナー補佐会議
	10月15日(日)	公共イメージセミナー
	10月22日(日)	職業奉仕セミナー
	10月28日(土)	ロータリー財団セミナー
	11月５日(日)	国際奉仕セミナー
	11月26日(日)	インターアクト地区年次大会
	11月予定	第3期ロータリー･リーダーシップ研究会（RLI）パートⅠ
	12月２日(土)	社会奉仕セミナー
	12月９日(土)	2024学年度米山奨学生面接選考会
	12月10日(日)	2024-25年度補助金管理セミナー
	12月予定	2024-25年度第2回ガバナー補佐会議
2024年	１月	第26回発達障害講演会
	２月18日(日)	2024年地区チーム研修セミナー
	２月予定	第3期ロータリー･リーダーシップ研究会（RLI）パートⅡ
	３月２日(土)･３日(日)	地区大会
	３月16日(土)･17日(日)	2024年会長エレクト研修セミナー（PETS）
	３月中旬～下旬	ロータリー財団各奨学金面接選考会
	３月30日(土)	2024年次期幹事研修セミナー
	４月11日(木)～14日(日)	第44回RYLAセミナー
	４月13日(土)	ローターアクト指導者育成セミナー
	４月29日(月･祝)	2024年地区研修・協議会
	４月予定	第3期ロータリー･リーダーシップ研究会（RLI）パートⅢ
	６月９日(日)	IAC会長・幹事研修セミナー
	６月16日(日)	ローターアクト第46回地区年次大会

※日程は今後変更になる場合があります

国際ロータリー強調月間・行事

2023年	７月	母子と健康月間
	８月	会員増強・新クラブ結成推進月間
	９月	基本的教育と識字率向上月間
		ロータリーの友月間
	10月	地域社会の経済発展月間
		米山月間
	10月７日を含む１週間(月～日曜日)	ロータリー学友参加推進週間
	10月24日(火)	世界ポリオデー
	11月	ロータリー財団月間
	11月５日を含む１週間(月～日曜日)	世界インターアクト週間
	11月19日(日)～22日(水)	第51回ロータリー研究会
	12月	疾病予防と治療月間
2024年	１月	職業奉仕月間
	１月７日(日)～11日(木)	国際協議会（米国フロリダ州オーランド）
	１月27日を含む１週間(日～土曜日)	追悼記念週間
	２月	平和構築と紛争予防月間
	２月23日(金･祝)	ロータリー設立記念日
		世界理解と平和の日
	２月23日(金･祝)～３月１日(金)	世界理解と平和週間
	３月	水と衛生月間
	３月13日(水)	世界ローターアクトの日
	３月13日を含む１週間(月～日曜日)	世界ローターアクト週間
	４月	環境月間
	５月	青少年奉仕月間
	５月25日(土)～29日(水)	RI国際大会（シンガポール）
	６月	ロータリー親睦活動月間

IM

尼　　崎グループ	2024年２月24日（土）
阪神第１グループ	2024年２月18日（日）
阪神第２グループ	2023年11月11日（土）
阪神第３グループ	2024年５月18日（土）
神戸第１グループ	実施なし
神戸第２グループ	2024年２月３日（土）
東播第１グループ	2024年１月21日（日）
東播第２グループ	2024年２月10日（土）
東播第３グループ	2024年１月27日（土）
淡　　路グループ	2024年２月４日（日）
西播第１グループ	2024年２月17日（土）
西播第２グループ	2023年12月16日（土）
但　　馬グループ	2024年３月24日（日）

地区内ロータリークラブ一覧表

	クラブ名	上段会長 下段幹事	〒	事務所 E-mailアドレス	上段TEL 下段FAX	例会場	上段TEL 下段FAX	例会 曜日	例会 時間
尼崎 6	尼崎	池田 雄二 井上 太士	660-0882	尼崎市昭和南通3-26 尼崎松本ビル 405 amarc@kind.ocn.ne.jp	06-6411-1200 06-6411-4340	〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所	06-6411-2251 06-6413-1156	月	12:30
	尼崎北	武本 正照 小野 敏国	660-0881	尼崎市昭和通2-7-1 ニューアルカイックビル1階 anrc@amagasakinorthrotaryclub.org	06-6481-4595 06-6481-4755	同 左 都ホテル尼崎2階	06-6488-7777 06-6488-0711	金	12:30
	尼崎東	礒田 雅司 安田 亨	660-0882	尼崎市昭和南通3-26 尼崎松本ビル405 amerc@kind.ocn.ne.jp	06-6411-1200 06-6411-4340	〒661-0976 尼崎市潮江1-4-1 ホテルヴィスキオ尼崎2階	06-6491-8511 06-6491-8575	水	12:30
	尼崎西	前田 裕幸 玉山 善博	660-0881	尼崎市昭和通2-7-1 ニューアルカイックビル9階 amawest@crocus.ocn.ne.jp	06-6487-0090 06-6487-0091	同 左 都ホテル尼崎2階	06-6488-7777 06-6488-0711	火	12:30
	尼崎南	久木元悦子 宮崎 健一	660-0881	尼崎市昭和通2-6-68 尼崎市中小企業センター5階 amasrc@amagasaki-southrc.com	06-6401-7573 06-6401-7590	〒660-0881 尼崎市昭和通2-7-1 都ホテル尼崎	06-6488-7777 06-6488-0711	木	12:30 第4木曜のみ 18:30
	尼崎中	二神 敏行 池澤 一雄	660-0881	尼崎市昭和通2-7-1 ニューアルカイックビル9階 amagasakinaka@poppy.ocn.ne.jp	06-6487-0125 06-6487-0091	同 左 都ホテル尼崎2階	06-6488-7777 06-6488-0711	水	18:30
阪神第一 4	伊丹	滝内 秀昭 福田 充男	664-0895	伊丹市宮ノ前2-2-2 伊丹商工会議所内 icci19@itami.or.jp	072-773-1375 072-775-1223	同 左 伊丹商工会議所会館6階	072-773-1375 072-775-1223	木	12:30
	川西	鴨井 公司 木戸 星一	666-0021	川西市栄根2-7-70 マルミヤ電化ビル3階 kawanishi-rc@alto.ocn.ne.jp	072-757-5566 072-755-0785	同 左	072-757-5566 072-755-0785	金	12:30
	川西 猪名川	林 健一 藤本 高弘	666-0011	川西市出在家町1-8 川西市商工会館1階 kawainar2@kagoya.net	072-757-8824 072-757-8824	同 左 川西市商工会館3階 特別会議室	072-757-8824 072-757-8824	火	13:00
	西宮 イブニング	松本 周平 香川 真一	561-0872	大阪府豊中市寺内1-4-5-101 高田方 nishi.eve.rc@gmail.com	06-6865-7260 06-6865-7260	〒663-8204 西宮市高松町4-8 プレラにしのみや4階	0798-64-9495 0798-64-9496	第1・2・4 水	19:15
阪神第二 6	西宮	篠田 利正 品川 和隆	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 nrc@silver.ocn.ne.jp	0798-48-4900 0798-48-4811	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-48-5111	火	12:30
	芦屋	里深 久起 酒本 藤雄	659-0092	芦屋市大原町10-1 ホテル竹園芦屋202号室 ashiyarc@sweet.ocn.ne.jp	0797-31-0729 0797-31-1316	同 左 ホテル竹園芦屋3階	0797-31-2341 0797-23-2656	水	12:30
	甲子園	森 裕司 寺尾 秀治	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 office@koshien-rotary.com	0798-44-5360 0798-44-5361	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-44-5361	水	12:30
	西宮 夙川	中村 修己 川西 繁男	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 shukurc@globe.ocn.ne.jp	0798-48-4900 0798-48-4811	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-48-5111	金	12:30
	芦屋川	小倉 智裕 松本由美子	659-0093	芦屋市船戸町4-1-311（ラポルテ本館3階） mail@ashiyagawa-rc.org	0797-22-0084 0797-22-0043	〒659-0092 芦屋市大原町10-1 ホテル竹園芦屋	0797-31-2341 0797-32-0777	月	12:30
	西宮 恵美寿	森 英貴 小林 英明	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 office@ebisu-rotary.com	0798-44-5360 0798-44-5361	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-44-5361	木	12:30 第1木曜日 18:30
阪神第三 7	宝塚	大平祐規子 横山 裕行	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2階 info@takarazukarc.com	0797-83-1110 0797-83-1110	〒665-0845 宝塚市栄町1-1-33 宝塚ホテル	0797-87-1151	水	19:00
	三田	今垣 均 松原 弘幸	669-1531	三田市天神1-5-33 三田市商工会館204 sanda-rc@piano.ocn.ne.jp	079-563-3666 079-563-3667	〒669-1321 三田市けやき台1-11-2 ザ・セレクトンプレミア神戸三田ホテル	0795-64-1101 0795-64-1107	火	12:30
	篠山	古杉 和広 中井 雅人	669-2331	丹波篠山市二階町58-2 丹波篠山市商工会館3階 office@sasayama-rotary.club	079-552-5656 050-3606-3139	同 左	079-552-5656 050-3606-3139	水	12:30
	柏原	篠倉 庸良 森田 茂樹	669-3309	丹波市柏原町柏原12 みなと銀行柏原支店2階 info@kaibara-rc.org	0795-72-2684 0795-72-2684	同 左	0795-72-2684 0795-72-2684	金	13:00
	宝塚 武庫川	竹田 一也 八木 康一	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2 takarazuka-mukogawa@clear.ocn.ne.jp	0797-87-4343 0797-87-4343	同 左	0797-87-4343 0797-87-9833	木	18:00
	三田南	下山隆一郎 大前 衛	669-1531	三田市天神1-5-33 三田市商工会館内 sanminami561-3560rc@onyx.dti.ne.jp	079-561-3560 079-561-3560	〒669-1528 三田市駅前町2-1 三田市まちづくり協働センター6階	079-559-5155 079-559-5161	木	18:30
	HYOGO ロータリー Eクラブ	渡邊 誠 長澤 友滋	665-0003	宝塚市栄町1-17-8-2 office@eclub.hyogo.jp	ネット上 0797-87-4343	ネット上	ネット上	月	ネット上
神戸第一 6	神戸	吉井 満隆 木下 学	650-0046	神戸市中央区港島中町6-10-1 神戸ポートピアホテル721 office@koberotary.com	078-306-2525 078-302-2000	同 左 神戸ポートピアホテル	078-302-1111 078-302-6877	木	12:30
	神戸東	樋口 一哉 和田 真一	650-0042	神戸市中央区波止場町2-1 ホテルオークラ神戸内 office@kobe-east-rc.org	078-333-1818 078-333-1515	同 左	078-333-0111 078-333-6673	火	12:30
	神戸 東灘	児玉 健 西尾 至	658-0032	神戸市東灘区向洋町中2-13 神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ4階 higashinadarc@seagreen.ocn.ne.jp	078-857-5518 078-857-5519	同 左 神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ3階	078-857-7000 078-857-7041	月	12:30
	神戸南	塔筋 幸造 大西 伸治	650-0046	神戸市中央区港島中町6-10-1 神戸ポートピアホテル7階 eeminami@kobeminami-rc.jp	078-303-0878 078-303-0883	同 左 神戸ポートピアホテル	078-302-1111 078-302-6877	月	18:00
	神戸 六甲	中島 健治 山野 仁	650-0002	神戸市中央区北野町1-1 ANAクラウンプラザホテル神戸12階 rokko-rc@beach.ocn.ne.jp	078-291-1165 178-291-1164	同 左 ANAクラウンプラザホテル神戸9階	078-291-1121 078-291-1164	火	18:30
	神戸 ベイ	老田新一郎 西山 勝敏	658-0032	神戸市東灘区向洋町中6-9 神戸ファッションマート4階 rep@kobebayrc.com	078-857-8606 078-857-8607	〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2-13 神戸ベイシェラトンホテル	078-857-7000 078-857-7041	火	12:30
神戸第二 6	神戸西	神津 科野 善本 秀樹	651-0086	神戸市中央区磯上通8-1-1 テッケンビル6階 kobe_nishi_ri2680@pure.ocn.ne.jp	078-221-3360 078-221-3361	〒650-0042 神戸市中央区波止場町2-1	078-333-0111 078-333-3577	金	12:30
	神戸 須磨	林 浩嗣 山崎 智之	654-0021	神戸市須磨区平田町2丁目2-14 池尾ビル2階 sumarc@nifty.com	078-734-6600 078-734-6660	〒654-0068 神戸市須磨区字鉄拐7番地 須磨観光ハウス	078-731-3751 078-731-3753	火	12:30
	神戸 垂水	鷲尾 太一 木下 保	655-0012	神戸市垂水区向陽2-2-20 ボヌール向陽102 office@tarumi-rc.jp	078-708-1521 078-708-6066	〒655-0047 神戸市垂水区東舞子町18-11 シーサイドホテル舞子ビラ神戸	078-706-3711 078-706-0749	木	18:30
	神戸 西神	石津英一郎 伊藤 幸美	651-2273	神戸市西区糀台5-6-3 神戸西神オリエンタルホテル6階 info@kobeseishin.org	078-991-1000 078-991-1449	同 左 神戸西神オリエンタルホテル4階	078-992-8111	木	12:30
	神戸中	大谷 秀明 藤定真由美	651-0094	神戸市中央区琴ノ緒町5-3-5 グリーンシャポービル3階 307号室 info@kobenaka-rotary.com	078-265-6151 078-265-6152	〒650-0042 神戸市中央区波止場町2-1	078-333-0111 078-333-3577	火	18:30
	神戸 モーニング	村上 英樹 奥田 裕	650-0012	神戸市中央区北長狭通3-2-3 ニューグランドビル5階 kmrc2680@gmail.com	078-392-0775 078-392-0776	同 左 ニューグランドビル2階	078-392-0775 078-392-0776	木	7:00

	クラブ名	上段会長 下段幹事	〒	事務所 E-mail アドレス	上段 TEL 下段 FAX	例会場	上段 TEL 下段 FAX	例会 曜日	例会 時間
東播第一 3	明石	宮本 享明 濱﨑 誠二	673-0016	明石市松の内2-2 ホテルキャッスルプラザ9階 info@akashi-rc.com	078-940-8766 078-940-8726	同左 ホテルキャッスルプラザ3階	078-927-1700 078-925-3999	水	12:30
	明石東	松浦 寛 松田 洋子	655-0047	神戸市垂水区東舞子町18番11号 シーサイドホテル舞子ビラ神戸361号室 akashihigashi-rc@cap.ocn.ne.jp	078-708-7674 078-708-7675	同左 シーサイドホテル舞子ビラ神戸	078-706-3711 078-706-2212	木	18:00
	明石北	兼古 茂樹 井上 直之	673-0878	明石市山下町6-9 松田公認会計士事務所ビル3階 a-kitarc@collabiz.net	078-914-5934 078-940-6281	〒673-0891 明石市大明石町2-1-1 グリーンヒルホテル明石	078-912-2111 078-914-1974	火	12:30
東播第二 5	高砂	後藤 宗久 加茂 良祐	676-8558	高砂市高砂町北本町1104 高砂商工会議所内 takasago_rc@takasago-cci.or.jp	079-443-0500 079-442-0369	同左 高砂商工会議所2階	079-443-0500 079-442-0369	金	12:30
	加古川	釜谷 和明 吉田 太郎	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 kakogawa@rotaryclub.ne.jp	079-423-0661 079-423-0677	同左 加古川商工会議所会館4階	079-423-0661 079-423-0677	火	12:30
	加古川中央	上月 和洋 山谷 光	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 info@kakogawa-chuo-rotary.club	079-421-5152 079-421-5559	同左 加古川商工会議所会館4階 大会議室	079-421-5152	木	12:30
	高砂青松	櫻井 宣孝 三枝 丈次	676-8558	高砂市高砂町北本町1104 高砂商工会議所内 seisho_rc@takasago-cci.or.jp	079-443-0500 079-442-0369	同左 高砂商工会議所2階	079-443-0500 079-442-0369	水	12:30
	加古川平成	林 知宏 畑山 哲人	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 heiseirc@basil.ocn.ne.jp	079-422-8000 079-422-8100	同左 加古川商工会議所会館4階	079-422-8000 079-422-8100	水	12:30
東播第三 5	三木	五本上照正 岡島 正造	673-0431	三木市本町2-1-18 三木商工会館3階 info@miki-rc.jp	0794-82-8880 0794-82-0909	同左 三木商工会館4階 大会議室	0794-82-8880 0794-82-0909	金	12:30
	小野加東	中山松比古 橋本 一弘	675-1378	小野市王子町800-1 小野商工会館3階 info@rotary.onocci.or.jp	0794-63-3545 0794-63-7572	同左 小野商工会館4階 大会議室	0794-63-3545 0794-63-7572	水	12:30
	北条	堀井 幸恭 小田 岳人	675-2312	加西市北条町北条28-1 アスティアかさい1階 hojo-ro@yacht.ocn.ne.jp	0790-43-1666 0790-42-1940	〒675-2443 加西市笹倉町823-1	0790-44-1750 0790-44-2480	火	12:30
	西脇	高瀬幸一郎 東口 喜樹	677-0015	西脇市西脇990 西脇商工会議所内 nishiwaki-rc@hesocci.or.jp	0795-22-3901 0795-22-8739	同左 西脇ロイヤルホテル 2階 グランドホール	0795-23-2000 0795-23-8604	月	12:30
	三木みどり	藤田 雅哉 大林 憲吉	673-0431	三木市本町2-1-18 三木商工会館3階 midori-rc@extra.ocn.ne.jp	0794-82-7333 0794-82-7444	同左 三木商工会館4階 大会議室	0794-82-7333 0794-82-7444	月	19:00
淡路 5	洲本	長手 康祐 柳 弘一郎	656-0025	洲本市本町4-5-3 洲本商工会議所会館403号 sumotorc50@cup.ocn.ne.jp	0799-22-8915 0799-26-0101	〒656-0025 洲本市本町4-5-10 三井住友銀行洲本支店	0799-22-8915 0799-22-0101	火	12:30
	南淡路	野村 将司 豊嶋 賢之	656-0503	南あわじ市福良丙317 ホテル&リゾーツ南淡路 minamiawaji-r.c@juno.ocn.ne.jp	0799-53-1889 0799-53-1889	同左	0799-53-1889 0799-53-1889	金	12:30
	淡路三原	岡田 英明 濱口 健一	656-0462	南あわじ市市青木110-9 淡路信用金庫市支店3階 awaji-mihara-rc@giga.ocn.ne.jp	0799-42-3299 0799-42-5005	同左	0799-42-3299 0799-42-5005	木	12:30
	津名	河野 良啓 岡本 正司	656-2131	淡路市志筑3117-12 淡路信用金庫 志筑支店3階 rc27tuna@hyper.ocn.ne.jp	0799-62-2375 0799-62-2375	同左	0799-62-2375 0799-62-2375	水	12:30
	あわじ中央	小浜 博紀 児玉 和也	656-0131	南あわじ市広田中筋792-8 awajichuo-rc@zeus.eonet.ne.jp	0799-45-2345 0799-45-2345	〒656-0122 南あわじ市広田広田1057-1 広田地区公民館内	0799-44-3008	水	19:00
西播第一 6	姫路	三木 健義 横田 昌彦	670-0932	姫路市下寺町43 姫路商工会議所新館2階 office@himeji-rc.org	079-222-7800 079-222-7802	同左 姫路商工会議所501ホール	079-222-6001 079-288-0047	火	12:30
	姫路南	小林 義昭 柳川 芳廣	670-0962	姫路市南駅前町100 ホテル日航姫路601 info@himeji-minami-rc.com	079-224-8224 079-288-3941	同左 ホテル日航姫路3階	079-222-2231 079-224-4144	月	12:30
	姫路西	永岡 準司 振角 憲治	671-2222	姫路市青山1464 青山開発㈱内 himeji-west@tiara.ocn.ne.jp	079-266-5533 079-266-7066	〒670-0962 姫路市駅前町100番	079-222-2231	水	12:30
	姫路東	郡山 佳也 酒居 啓介	670-0932	姫路市下寺町43 姫路商工会議所新館3階 info@himeji-east-rc.com	079-288-6416 079-222-8256	同左 姫路商工会議所本館5階501ホール	079-222-6001 079-288-0047	月	18:00
	神崎	壷阪 政和 上山洋一郎	679-2212	神崎郡福崎町福田116-1 3階 福崎町商工会館内 knzki-rc@jasmine.ocn.ne.jp	0790-22-2565 0790-22-7528	同左	0790-22-2565 0790-22-4354	木	12:30
	姫路中央	松井 正光 東海 有紀	670-0043	姫路市小姓町35-1 船場西ビル212号 chuo@memenet.or.jp	0792-69-9373 0732-69-9380	〒670-0932 姫路市下寺町43 姫路商工会議所本館地下1階 清交クラブ	0792-22-6001 0792-24-2207	第1・3・5木	12:30
西播第二 4	赤穂	石原 将司 平林 喜文	678-0239	赤穂市加里屋68-9 赤穂商工会館内 ako-rc@feel.ocn.ne.jp	0791-43-6388 0791-43-6667	同左 赤穂商工会館4階大ホール	0791-43-2727 0791-45-2101	木	12:30
	相生	江見 重人 平田 雅義	678-0031	相生市旭3-1-23 相生商工会議所内 aioi-rc@aioicci.jp	0791-23-0144 0791-22-2290	同左 相生商工会議所3階 大会議室	0791-22-1234 0791-22-2290	水	12:30
	龍野	冨田 哲雅 一色かつみ	679-4167	たつの市龍野町富永702-1 龍野商工会議所内 tatsuno-rc@tatsuno.or.jp	0791-63-4141 0791-63-4360	同左 龍野経済交流センター	0791-63-4141 0791-63-4360	木	12:30
	上郡佐用	石原 香澄 髙見 一良	678-1233	赤穂郡上郡町大持278 上郡町商工会館内 kamigori@gold.ocn.ne.jp	0791-52-3710 0791-52-3833	同左	0791-52-3710 0791-52-3833	金	12:30
但馬 5	豊岡	村尾 隆之 小松 浩樹	668-0031	豊岡市大手町6-16 toyookarc@gmail.com	0796-24-2800 0796-24-1360	〒668-0027 豊岡市若松町2-9 アールベルアンジェ豊岡	0796-26-2255 0796-29-1502	金	12:30
	生野	夜久 泰造 間島 毅彦	679-3301	朝来市生野町口銀谷511 但陽信用金庫 生野本部2階 ikunorc@mxc.nkansai.ne.jp	079-679-3425 079-679-3425	〒679-3301 朝来市生野町口銀谷535 但陽会館東館	079-679-4375 079-679-4375	水	12:30
	香住	亀村 清輝 藤原 久嗣	669-6544	美方郡香美町香住区香住113-1 kasumi-rc@bz03.plala.or.jp	0796-36-1283 0796-36-1283	〒669-6544 美方郡香美町香住区香住100-2 香住文化会館	0796-36-1026 0796-36-1028	火	12:20
	豊岡円山川	岡本 慎二 長田 通明	668-0031	豊岡市大手町6-16 toyooka.maruyamagawa.rc@gmail.com	0796-24-2800 0796-24-1360	〒668-0027 豊岡市若松町2-9 アールベルアンジェ豊岡	0796-26-2255 0796-29-1502	火	12:30
	和田山	田村 敏胤 西 昭好	669-5231	朝来市和田山町林垣911 ル・パルク内 wdym.1941@lilac.ocn.ne.jp	079-672-5435 079-672-5435	同左 但馬重機㈱研修所 ル・パルク内	079-672-5435 079-672-5435	木	12:30

クラブ名	上段議長 下段幹事	〒	事務所 E-mail アドレス	上段 TEL 下段 FAX	例会場	上段 TEL 下段 FAX	例会 曜日	例会 時間
宝塚ユニバースロータリー衛星クラブ	麦 嘉輝 黄 亜森	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2階 takarazuka.universe@gmail.com	0797-83-1110 0797-83-1110	ネット上	ネット上	隔週 火	19:00

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2680

ガバナー
安行　英文
(三田)

地区研修リーダー
丸尾　研一
(神戸西神)

代表幹事
若林　　学
(三田)

2023-24年度RIテーマ

CREATE HOPE
in the WORLD

尼崎グループ

ガバナー補佐
浦　上　博　隆
(尼崎西)

安行ガバナーの行動指針のもと、尼崎グループの活性化の為に各クラブとの連携を図ります。尼崎グループは毎月6RC会長・幹事会がありますので、同席しご理解とご協力をお願いします。

尼　崎

会　長
池田雄二

幹　事
井上太士

尼　崎　北

会　長
武本正照

幹　事
小野敏国

尼　崎　東

会　長
礒田雅司

幹　事
安田　亨

尼　崎　西

会　長
前田裕幸

幹　事
玉山善博

尼　崎　南

会　長
久木元悦子

幹　事
宮﨑健一

尼　崎　中

会　長
二神敏行

幹　事
池澤一雄

阪神第１グループ

ガバナー補佐

藤　岡　良　二

（川西猪名川）

安行ガバナー年度の行動指針を基に、阪神第１グループの結束を図り少しでもガバナーの手となり杖となりえるように頑張りたいと思います。皆様の御支援、御協力をお願いします。

伊　丹

会　長
滝内秀昭

幹　事
福田充男

川　西

会　長
鴨井公司

幹　事
木戸星一

川西猪名川

会　長
林　健一

幹　事
藤本高弘

西宮イブニング

会　長
松本周平

幹　事
香川真一

阪神第２グループ

ガバナー補佐

谷　口　賢　蔵

（甲子園）

甲子園ロータリーの谷口です。3月にWBCが行われ、日本が優勝しました。アメリカとの決勝戦は手に汗にぎる接戦で、野球の面白さを再確認しました。優勝の立役者は、大谷選手ですが、影のヒーローは、ダルビッシュ有選手でした。チーム一丸となれたのは、彼のおかげです。私も、阪神第2グループのダルビッシュになることを目標にしたいと思います。

西　宮

会　長
篠田利正

幹　事
品川和隆

芦　屋

会　長
里深久起

幹　事
酒本藤雄

甲　子　園

会　長
森　裕司

幹　事
寺尾秀治

西宮夙川

会　長
中村修己

幹　事
川西繁男

芦　屋　川

会　長
小倉智裕

幹　事
松本由美子

西宮恵美寿

会　長
森　英貴

幹　事
小林英明

阪神第３グループ

ガバナー補佐

谷　垣　　渉

（柏　原）

ロータリーの理念、ロータリーのあり方に魅了されて30年。「ロータリーの心」に立ち返って、私がロータリーから受けた恩恵を、少しでも恩返し出来ればと思っています。1年間共に歩みましょう。よろしくお願いいたします。

宝　塚

会　長 大平祐規子　幹　事 横山裕行

宝塚ユニバースRSC

議　長 麦　嘉輝　幹　事 黄　亜森

三　田

会　長 今垣　均　幹　事 松原弘幸

篠　山

会　長 古杉和広　幹　事 中井雅人

柏　原

会　長 篠倉庸良　幹　事 森田茂樹

宝塚武庫川

会　長 竹田一也　幹　事 八木康一

三　田　南

会　長 下山隆一郎　幹　事 大前　衛

HYOGOロータリーEクラブ

会　長 渡邊　誠　幹　事 長澤友滋

※RSC＝ロータリー衛星クラブ

神戸第１グループ

ガバナー補佐

須　藤　雄　二

（神戸東）

クラブの活性化の為には各クラブの独自性を尊重したそれぞれのクラブに合った活性化の方策が必要です。クラブ訪問の折に会長、幹事の方々とこのような点について意見交換させて頂きたいと考えています。

神　戸

会　長 吉井満隆　幹　事 木下　学

神　戸　東

会　長 樋口一哉　幹　事 和田真一

神戸東灘

会　長 児玉　健　幹　事 西尾　至

神　戸　南

会　長 塔筋幸造　幹　事 大西伸治

神戸六甲

会　長 中島健治　幹　事 山野　仁

神戸ベイ

会　長 老田新一郎　幹　事 西山勝敏

神戸第２グループ

ガバナー補佐

鴇　田　香　織

（神戸垂水）

６クラブの会長・幹事様はじめ会員の皆様のご協力をいただき、地区と各クラブとの橋渡し役として安行ガバナーの行動指針「真心の行動、慈愛の奉仕、平和に貢献」の実践に取り組みたいと思います。どうぞ皆様よろしくお願いいたします。

神　戸　西

会　長　神津科野

幹　事　善本秀樹

神戸須磨

会　長　林　浩嗣

幹　事　山﨑智之

神戸垂水

会　長　鷲尾太一

幹　事　木下　保

神戸西神

会　長　石津英一郎

幹　事　伊藤幸美

神　戸　中

会　長　大谷秀明

幹　事　藤定真由美

神戸モーニング

会　長　村上英樹

幹　事　奥田　裕

東播第１グループ

ガバナー補佐

米　澤　元　雄

（明　石）

当グループは３クラブしかありません。少ないが故にできる限りクラブを訪問し安行ガバナーの意向を伝え、また３クラブの連携を深めるための努力を行っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いします。

明　　石

会　長　宮本享明

幹　事　濱﨑誠二

明　石　東

会　長　松浦　寛

幹　事　松田洋子

明　石　北

会　長　兼古茂樹

幹　事　井上直之

東播第２グループ

ガバナー補佐

宮　宅　勇　二

（加古川平成）

安行ガバナーが特に強調される、メンタルヘルスを考えて各クラブの方々とお付き合いをしてゆきたいと思います。また、IMでは小中学校生も含めて、古代から現在に至る素晴らしい日本の心、文化を学んでもらえたら、と思います。

高　砂

会　長
後藤宗久

幹　事
加茂良祐

加　古　川

会　長
釜谷和明

幹　事
吉田太郎

加古川中央

会　長
上月和洋

幹　事
山谷　光

高砂青松

会　長
櫻井宣孝

幹　事
三枝丈次

加古川平成

会　長
林　知宏

幹　事
畑山哲人

東播第３グループ

ガバナー補佐

藤　田　　覚

（小野加東）

RI会長の「世界に希望を生み出そう」のテーマと安行ガバナーの掲げる地区活動方針に沿い、プラス私が長年直接ご指導いただいた稲盛和夫塾長の教えを生かして、メロディを奏でるガバナーと東播第3グループの各会長が活動しやすいように、リズムを取るドラマーの役割を精一杯務めます。

三　木

会　長
五本上照正

幹　事
岡島正造

小野加東

会　長
中山松比古

幹　事
橋本一弘

北　条

会　長
堀井幸恭

幹　事
小田岳人

西　脇

会　長
高瀬幸一郎

幹　事
東口喜樹

三木みどり

会　長
藤田雅哉

幹　事
大林憲吉

淡路グループ

ガバナー補佐

秦　　紳一郎

（洲　本）

淡路グループ5ロータリークラブと1ローターアクトクラブにとって希望を生み出せる1年となりますように、安行ガバナーを補佐しクラブを支援する一役になれればと考えております。

洲　本

会　長
長手康祐

幹　事
柳弘一郎

南　淡　路

会　長
野村将司

幹　事
豊嶋賢之

淡路三原

会　長
岡田英明

幹　事
濱口健一

津　　名

会　長
河野良啓

幹　事
岡本正司

あわじ中央

会　長
小浜博紀

幹　事
児玉和也

西播第１グループ

ガバナー補佐

中　村　滋　彦

（姫路南）

マッキナリーRI会長、安行ガバナーの活動方針が西播第1グループ内の各クラブと会員に浸透し、クラブによる実践及び地区委員会を場にした展開に反映されるようグループ内6クラブのご支援をさせていただきたいと思います。

姫　　路

会　長
三木健義

幹　事
横田昌彦

姫　路　南

会　長
小林義昭

幹　事
柳川芳廣

姫　路　西

会　長
永岡準司

幹　事
振角憲治

姫　路　東

会　長
郡山佳也

幹　事
酒居啓介

神　　崎

会　長
壷阪政和

幹　事
上山洋一郎

姫路中央

会　長
松井正光

幹　事
東海有紀

西播第2グループ

ガバナー補佐

半　田　　齊

（相　生）

RI会長テーマと安行ガバナーの行動指針「真心の行動、慈愛の奉仕、平和に貢献」を常に振り返りながら、西播第2グループ4クラブの結束と活性化に尽力したいと思います。皆さんがロータリーを楽しめますように。

赤　穂

会　長
石原将司

幹　事
平林喜文

相　生

会　長
江見重人

幹　事
平田雅義

龍　野

会　長
冨田哲雅

幹　事
一色かつみ

上郡佐用

会　長
石原香澄

幹　事
髙見一良

但馬グループ

ガバナー補佐

柴　田　章　二

（香　住）

安行ガバナーの行動指針のもと、5クラブの会長・幹事様のご協力を得ながら但馬グループの融和を図り改めてロータリーを勉強しつつ、1年間がんばりたいと思います。ご指導のほどよろしくお願いします。

豊　岡

会　長
村尾隆之

幹　事
小松浩樹

生　野

会　長
夜久泰造

幹　事
間島毅彦

香　住

会　長
亀村清輝

幹　事
藤原久嗣

豊岡円山川

会　長
岡本慎二

幹　事
長田通明

和　田　山

会　長
田村敏胤

幹　事
西　昭好

地区組織表① カウンセラー・委員長・副委員長・小委員長（敬称略）

ガバナー指名委員会

委員長

矢野　宗司
（加古川中央）

地区運営会議

委員長

安行　英文
（三田）

研修委員会

委員長

丸尾　研一
（神戸西神）

DEI小委員長

吉井久美子
（HYOGO REC）

DEI小副委員長

黒田　建一
（西宮イブニング）

RLI委員会

カウンセラー

矢野　宗司
（加古川中央）

委員長

勇　正一郎
（尼崎東）

副委員長

太田　叶子
（尼崎東）

副委員長

橋本　雅彦
（姫路東）

奉仕プロジェクト特別会計委員会

委員長

安行　英文
（三田）

戦略計画委員会

委員長

髙瀬　英夫
（西脇）

副委員長

矢野　宗司
（加古川中央）

危機管理委員会

委員長

黒田　建一
（西宮イブニング）

副委員長

田中　賢一
（伊丹）

地区財務委員会

委員長

矢野　義之
（三田）

規定審議委員会

委員長

林　　知宏
（加古川平成）

副委員長

寺尾　秀治
（甲子園）

監査委員会

委員長

飯田　健一
（神戸南）

地区組織表② カウンセラー・委員長・副委員長・小委員長（敬称略）

クラブ管理運営委員会

委員長

天羽　公夫
（甲子園）

副委員長

二宮　明彦
（甲子園）

OM推進小委員長

山本　裕計
（神戸東）

職業奉仕委員会

カウンセラー

安平　和彦
（姫路）

委員長

大内　晋二
（神戸須磨）

副委員長

冨田　博重
（柏原）

副委員長

不動　正章
（洲本）

副委員長

遠藤玄一郎
（豊岡）

会員維持増強委員会

カウンセラー

吉岡　博忠
（伊丹）

委員長

梅原可奈子
（西宮イブニング）

副委員長

橋本　雅彦
（姫路東）

副委員長

本條　　昇
（龍野）

公共イメージ委員会

カウンセラー

吉岡　博忠
（伊丹）

委員長

田中　正喜
（尼崎東）

副委員長

池信　秀明
（伊丹）

副委員長

飯尾　雅人
（小野加東）

青少年奉仕委員会

委員長

黒田　建一
（西宮イブニング）

副委員長

田中　賢一
（伊丹）

副委員長

舟元美智子
（神戸東灘）

副委員長

白井　務子
（姫路東）

インターアクト小委員長

贄田　　肇
（宝塚）

青少年奉仕委員会

インターアクト小副委員長

前田　隆則
（伊丹）

RYLA小委員長

北川　博崇
（川西）

青少年交換小委員長

小倉　克輝
（姫路東）

青少年交換小副委員長

竹内　理弘
（柏原）

ローターアクト委員会

委員長

田中　賢一
（伊丹）

副委員長

黒田　建一
（西宮イブニング）

副委員長

山本　竜輝
（神戸RAC）

学友委員会

委員長

永松　潔和
（神戸）

副委員長

奥田　　裕
（神戸モーニング）

社会奉仕委員会

カウンセラー

瀬戸　　徹
（西宮）

委員長

喜多　美雄
（加古川中央）

副委員長

岩井　秀樹
（伊丹）

社会奉仕小委員長

小坂　圭一
（尼崎東）

プロバス小委員長

田中　正喜
（尼崎東）

国際奉仕委員会

委員長

徳梅　明彦
（あわじ中央）

副委員長

有川　裕之
（姫路南）

国際奉仕小委員長

有川　裕之
（姫路南）

VTT小委員長

中井　章詞
（神戸東）

奨学金・平和フェローシップ小委員長

鎌谷　正弘
（姫路）

ロータリー財団委員会

委員長

吉岡　博忠
（伊丹）

副委員長

秦　紳一郎
（洲本）

副委員長

城　　守
（姫路）

補助金小委員長

秦　紳一郎
（洲本）

財団資金管理小委員長

上野　貴志
（伊丹）

ロータリー財団委員会

資金推進小委員長

松井　照男
（神戸東）

環境の保護小委員長

城　　守
（姫路）

ポリオプラス小委員長

宮岡　督修
（小野加東）

ロータリーカード推進小委員長

喜多　美雄
（加古川中央）

米山記念奨学委員会

委員長

竹内　　博
（西宮）

副委員長

三宅　康雄
（芦屋）

副委員長

北川　博崇
（川西）

米山学友新クラブ設立小委員長

永松　潔和
（神戸）

米山学友新クラブ設立小副委員長

前田　靖文
（神戸ベイ）

国際ロータリー・ロータリー財団・日本事務局組織・RI関係団体における役職

（2023年７月１日現在・敬称略）

ご氏名	役　職	任　期
三木　　明（姫路）	ロータリー財団管理委員会委員	2021-2025
	ロータリー財団管理委員会寄付推進委員会副委員長	2021-2024
	インターナショナル・ポリオプラス委員会委員	2021-2024
	ロータリー日本財団リエゾン管理委員	2021-2025
	（公益財団法人）ロータリー日本財団副理事長	2022-
	（一般社団法人） 国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構　顧問	2021-
	翻訳委員会副委員長	2021-
安平　和彦（姫路）	ロータリー日本100年史編纂委員会　副委員長 （100年史編纂室室長代理）	
	ロータリーの友委員会相談役	2022.7-
	公益財団法人米山梅吉記念館　理事	2018-
滝澤　功治（神戸須磨）	第３地域ロータリーコーディネーター	2021-2024
	審議会 代表議員	2023-2026
	RIJYEM理事	2022-2024
	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会　副理事長	2022.9-2024.9
丸尾　研一（神戸西神）	第３地域ロータリー公共イメージコーディネーター	2022-2025
	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会　評議員	2020-2023.9
髙瀬　英夫（西脇）	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会　選考・学務委員	2022.9-2023.8/31
松下　　衛（神戸東）	日本ロータリー学友会アドバイザー	2022.7～2024.6
黒田　建一（西宮イブニング）	RIJYEM　研修部門委員	2021-2023
田中　賢一（伊丹）	RIJYEM　研修部門委員	2021-2023

地区組織表①

ＲＩ理事会
ロータリー財団管理委員会

ガバナー指名委員会

委員長	矢野　宗司	加古川中央
委員	浅木　幸雄	神戸
	髙瀬　英夫	西脇
	吉岡　博忠	伊丹
	阪上　栄樹	宝塚

ガバナー諮問委員会

パストガバナー	神木　董	加古川
	田中　毅	尼崎西
	安平　和彦	姫路
	橋本　一豊	神戸須磨
	石井　良昌	尼崎西
	加藤　隆久	神戸
	三木　明	姫路
	宮本　一	芦屋
	中村　尚義	洲本
	柴田　整宏	西宮夙川
	石丸鐵太郎	神戸南
	大室　儁	宝塚武庫川
	滝澤　功治	神戸須磨
	丸尾　研一	神戸西神
	室津　義定	尼崎中
	瀧川　好庸	神戸西
	矢野　宗司	加古川中央
	浅木　幸雄	神戸
	髙瀬　英夫	西脇
	吉岡　博忠	伊丹
直前ガバナー	阪上　栄樹	宝塚
ガバナーエレクト	矢坂　誠徳	神戸西
ガバナーノミニー	城　守	姫路

地区運営会議

委員長	安行　英文	三田
委員	阪上　栄樹	宝塚
	矢坂　誠徳	神戸西
	城　守	姫路
	古川　彰治	宝塚
	若林　学	三田
	山口　宰	神戸西
	次々期代表幹事	姫路

ロータリーの友委員会

相談役	安平　和彦	姫路
地区代表委員	入江　智美	三田

※順不同　敬称略

ガバナーエレクト
矢坂　誠徳（神戸西）

次期地区研修リーダー

ガバナー
安行　英文（三田）

地区研修リーダー
丸尾　研一（神戸西神）

戦略計画委員会

委員長	髙瀬　英夫	西脇
副委員長	矢野　宗司	加古川中央
委員	神谷　誠治	尼崎中
	杉本　啓次	伊丹
	永瀬　隆一	芦屋川
	竹原　善記	宝塚
	古川　彰治	宝塚
	篠倉　庸良	柏原
	山本　裕計	神戸東
	和田　孫博	神戸東灘
	今田　学志	神戸西神
	樋口　典明	明石東
	前川　忠範	加古川中央
	小西　龍機	小野加東
	西山　孝彦	西脇
	津田　豊	津名
	岡田　和也	姫路西
	中村　孝秀	龍野
	野澤　勝憲	豊岡
	阪本　渚子	宝塚ユニバースRSC

危機管理委員会

委員長	黒田　建一	西宮イブニング
副委員長	田中　賢一	伊丹
委員	田中　正喜	尼崎東
	吉岡　博忠	伊丹
	北川　博崇	川西
	梅原可奈子	西宮イブニング
	竹内　博	西宮
	大門美智子	宝塚
	贄田　肇	宝塚
	松原　弘幸	三田
	永松　潔和	神戸
	矢坂　誠徳	神戸西
	滝澤　功治	神戸須磨
	城　守	姫路
	三木　明	姫路
	安平　和彦	姫路
	小倉　克輝	姫路東
外部委員	２名	

規定審議委員会

委員長	林　知宏	加古川平成
副委員長	寺尾　秀治	甲子園
委員	梅崎　文彦	尼崎東
	田中　哲三	宝塚
	持田　俊介	神戸東灘
	大内　晋二	神戸須磨
	工藤　涼二	神戸西神
	宇尾　好博	神戸中
	青木　裕加	高砂青松
	藤原　都子	西脇
	橋本　一弘	小野加東
	森﨑　文雄	洲本
	井戸　督	豊岡

研修委員会

委員長	丸尾　研一	神戸西神
委員	浦上　博隆	尼崎西
	藤岡　良二	川西猪名川
	谷口　賢蔵	甲子園
	谷垣　渉	柏原
	須藤　雄二	神戸東
	鴇田　香織	神戸垂水
	米澤　元雄	明石
	宮宅　勇二	加古川平成
	藤田　覚	小野加東
	秦　紳一郎	洲本
	中村　滋彦	姫路南
	半田　齊	相生
	柴田　章二	香住

DEI小委員会

委員長	吉井久美子	HYOGO REC
副委員長	黒田　建一	西宮イブニング
委員	田中　賢一	伊丹
	北川　博崇	川西
	畑　世剛	宝塚武庫川
	堤　万佐子	HYOGO REC
	倉島　進	神戸須磨
	阪本　渚子	宝塚ユニバースRSC
	若松　美樹	神戸ＲＡＣ

RLI委員会

カウンセラー	矢野　宗司	加古川中央
委員長	勇　正一郎	尼崎東
副委員長	太田　叶子	尼崎東
	橋本　雅彦	姫路東
委員	小野　敏国	尼崎北
	平山　敏次	尼崎北
	齊藤　竜政	尼崎北
	武本　正照	尼崎北
	大海　昌栄	尼崎東
	高野　克洋	尼崎西
	滝内　秀昭	伊丹
	冨田　茂	伊丹
	荒木　健作	川西
	名越　亮	川西
	芝田　一夫	川西
	天羽　公夫	甲子園
	二宮　明彦	甲子園
	山本章太郎	宝塚
	贄田　肇	宝塚
	井本　季伸	篠山
	大見　春樹	篠山
	深田　俊郎	柏原
	澤村　正夫	神戸垂水
	入江　惠子	明石東
	篠田　欣一	明石東
	吉川　悟	明石北
	矢納　利夫	西脇
	廣島　茂雄	洲本
	徳梅　明彦	あわじ中央
	久保田一三	豊岡円山川

ガバナー補佐

尼崎	浦上　博隆	尼崎西
阪神第１	藤岡　良二	川西猪名川
阪神第２	谷口　賢蔵	甲子園
阪神第３	谷垣　渉	柏原
神戸第１	須藤　雄二	神戸東
神戸第２	鴇田　香織	神戸垂水
東播第１	米澤　元雄	明石
東播第２	宮宅　勇二	加古川平成
東播第３	藤田　覚	小野加東
淡路	秦　紳一郎	洲本
西播第１	中村　滋彦	姫路南
西播第２	半田　齊	相生
但馬	柴田　章二	香住

地区財務委員会

委員長	矢野　義之	三田
委員	笹倉　宣也	神戸西

奉仕プロジェクト特別会計委員会

委員長	安行　英文	三田
委員	吉岡　博忠	伊丹
	上野　貴志	伊丹
	矢野　義之	三田
	若林　学	三田
	矢坂　誠徳	神戸西
	秦　紳一郎	洲本
	城　守	姫路
監査役	髙瀬　英夫	西脇
	阪上　栄樹	宝塚

監査委員会

委員長	飯田　健一	神戸南
委員	髙瀬　英夫	西脇
	阪上　栄樹	宝塚

クラブ

地区大会実行委員会

実行委員長	柴田　茂徳	三田
副委員長	道遊　康浩	

地区大会補佐チーム

チームリーダー	今垣　均	三田
クラブ代表	大平祐規子	宝塚
	古杉　和広	篠山
	篠倉　庸良	柏原
	竹田　一也	宝塚武庫川
	下山隆一郎	三田南
	渡邊　誠	HYOGO REC

国際大会推進委員会

委員長	柴田　茂徳	三田

地区幹事(三田)

代表幹事		若林　学
総務幹事		道遊　康浩
委員会幹事		西上　俊彦
公式訪問幹事		松原　弘幸
月信幹事		入江　智美
会計会計長		矢野　義之

地区委員会

クラブ管理運営	職業奉仕	会員維持増強	公共イメージ	青少年奉仕	ローターアクト	学友	社会奉仕	国際奉仕	ロータリー財団	米山記念奨学
ＯＭ推進				インターアクト RYLA 青少年交換			社会奉仕 プロバスクラブ	国際奉仕 VTT 奨学金・ 平和フェローシップ	補助金 財団資金管理 資金推進 環境の保護 ポリオプラス ロータリーカード推進	米山学友新クラブ設立
				奉仕プロジェクト						

地区組織表②

※敬称略

委員会名	クラブ管理運営委員会		職業奉仕委員会		会員維持増強委員会		公共イメージ委員会	
カウンセラー			安平　和彦	姫　路	吉岡　博忠	伊　丹	吉岡　博忠	伊　丹
委員長	天羽　公夫	甲子園	大内　晋二	神戸須磨	梅原可奈子	西宮イブニング	田中　正喜	尼崎東
副委員長	二宮　明彦	甲子園	冨田　博重 不動　正章 遠藤玄一郎	柏　原 洲　本 豊　岡	橋本　雅彦 本條　昇	姫路東 龍　野	池信　秀明 飯尾　雅人	伊　丹 小野加東
小委員会								
	中田　雄久	尼崎東	吉田　哲也	尼崎南	伊藤　文吾	伊　丹	小野　康三	尼崎北
	滝内　秀昭	伊　丹	中山　行夫	伊　丹	下村　典生	伊　丹	平野高太郎	尼崎東
	仲内　悦治	宝　塚	田中　賢一	伊　丹	松嶋　洋子	西宮イブニング	京井　一貴	伊　丹
	山本　裕計	神戸東	松嶋　洋子	西宮イブニング	上根　学	神戸西	藤本　智子	川　西
	冨永　龍弘	神戸須磨	小南　稔彦	篠　山	小澤　國秀	西　脇	前島　紳作	西　宮
	宇尾　好博	神戸中	足立　義雄	柏　原	赤鹿　竜夫	姫　路	森本　楽	神戸東
	加納由紀夫	明石東	谷垣　渉	柏　原	丸尾　明弘	姫路東	大倉　隆幸	神戸西神
	濱田　宏晃	加古川中央	宇賀　浩生	神戸須磨			山下　展成	神戸西神
	前川　忠範	加古川中央	鴇田　香織	神戸垂水			岸本　泰浩	明石北
	井上　勝彦	西　脇	渡辺　喜夫	明　石			羽原　正善	加古川中央
	安部　則行	南淡路	岡田　州史	明石東			木村　一郎	洲　本
	澤田　安弘	姫　路	大森　喜和	明石東			梶原　敏樹	姫路南
	鎌谷　一磨	姫路南	石原　隆志	明石北			前田　邦稔	赤　穂
	本條　昇	龍　野	濵田　喜重	高砂青松			佐竹　保	生　野
	井戸　督	豊　岡	久野　大介	三　木				
			矢納　利夫	西　脇				
			太田　雅之	淡路三原				
			川端　英樹	津　名				
			赤穂　哲	姫路南				
			久保　泰造	龍　野				
	OM推進小委員会							
	○山本　裕計	神戸東						
	続木　良平	神戸東						
	山口　宰	神戸西						
	大倉　隆幸	神戸西神						
	村上　英樹	神戸モーニング						

委員会名	青少年奉仕委員会		ローターアクト委員会		学友委員会		社会奉仕委員会	
カウンセラー							瀬戸　徹	西　宮
委員長	黒田　建一	西宮イブニング	田中　賢一	伊　丹	永松　潔和	神　戸	喜多　美雄	加古川中央
副委員長	田中　賢一 舟元美智子 白井　務子	伊　丹 神戸東灘 姫路東	黒田　建一 山本　竜輝	西宮イブニング 神戸RAC	奥田　裕	神戸モーニング	岩井　秀樹	伊　丹
小委員会	インターアクト小委員会	RYLA小委員会					社会奉仕小委員会	
	○贄田　肇	宝　塚	京井　一貴	伊　丹	田中　賢一	伊　丹	○小坂　圭一	尼崎東
	副前田　隆則	伊　丹	上野　貴志	伊　丹	北川　博崇	川　西	安田　亨	尼崎東
	有田　亨	尼崎北	木本　玲子	宝　塚	黒田　建一	西宮イブニング	島谷　太	尼崎南
	藤縄　修平	尼崎西	壁屋　香	神戸西神	竹内　博	西　宮	仲内　悦治	宝　塚
	佐藤　実路	伊　丹	田端　和彦	加古川中央	贄田　肇	宝　塚	田中　哲三	宝　塚
	杉原　努	芦屋	高鍋　直人	洲　本	松下　衛	神戸東	竹田　契一	宝塚武庫川
	坂尻　憲治	芦屋川	福田　裕一	姫　路	中井　章詞	神戸東	樋口　敦仁	神戸東
	横山　裕行	宝　塚	濱上　将巳	豊　岡	舟元美智子	神戸東灘	山口　宰	神戸西
	油谷　良太	三　田			秦　紳一郎	洲　本	澤村　正夫	神戸垂水
	大前　裕樹	篠　山			鎌谷　正弘	姫　路	香川　真二	神戸西神
	金子　敬之	柏　原			小倉　克輝	姫路東	安尾美賀子	明　石
	永松　潔和	神　戸			白井　務子	姫路東	髙田　勝典	加古川
	飯田美奈子	神戸西			麦　嘉輝	宝塚ユニバースRSC	船山　英宣	加古川中央
	宇賀　浩生	神戸須磨					竹内　伸吾	西　脇
	永田　哲也	神戸垂水					藤岡　照三	洲　本
	山本裕一郎	神戸中					藤井　茂樹	姫路南
	後藤　直樹	西　脇					吉田　和正	姫路西
	島田　雄宇	洲　本						
	三木　健義	姫　路						
	尾上　克具	神　崎						
		青少年交換小委員会					プロバスクラブ小委員会	
		○小倉　克輝	姫路東				○田中　正喜	尼崎東
		副竹内　理弘	柏　原				有田　亨	尼崎北
		渡邊　一馬	尼崎北				小野　康三	尼崎北
		審良　和哉	伊　丹				的場　眞司	尼崎東
		贄田　肇	宝　塚				田中　哲三	宝　塚
		浅木　幸三	神　戸					
		武田　寿子	神戸西					
		澤村　正夫	神戸垂水					
		阪田　真也	明石東					
		春木　英行	加古川中央					
		數原　泰三	西　脇					
		片井　一雅	あわじ中央					
		小浜　博紀	あわじ中央					
		大西　敦	姫路東					
	奉仕プロジェクト							

委員会名	国際奉仕委員会		ロータリー財団委員会		米山記念奨学委員会	
カウンセラー						
委員長	徳梅　明彦	あわじ中央	吉岡　博忠	伊丹	竹内　博	西　宮
副委員長	有川　裕之	姫路南	秦　紳一郎 城　守	洲　本 姫　路	三宅　康雄 北川　博崇	芦　屋 川　西
小委員会	国際奉仕小委員会		補助金小委員会	環境の保護小委員会		
	○有川　裕之	姫路南	○秦　紳一郎	洲　本	武本　正照	尼崎北
	中尾　信彦	尼崎西	小坂　圭一	尼崎東	小野　敏国	尼崎北
	杉本　一彦	尼崎西	岩井　秀樹	伊　丹	小野　康三	尼崎北
	森村　次朗	甲子園	田中　賢一	伊　丹	住山　利恵	尼崎西
	石原　正裕	宝　塚	上野　貴志	伊　丹	村上　正人	伊　丹
	内藤　浩一	姫路南	黒田　建一	西宮イブニング	木下由美子	甲子園
	立花　隆介	姫路南	松井　照男	神戸東	山本　佳秀	芦屋川
	三宅　敬	姫路西	中井　章詞	神戸東	贄田　肇	宝　塚
			喜多　美雄	加古川中央	石井　祥平	篠　山
			宮岡　督修	小野加東	児玉　貴春	HYOGO REC
			徳梅　明彦	あわじ中央	永松　潔和	神　戸
			鎌谷　正弘	姫　路	神田　孝平	神戸東
			有川　裕之	姫路南	舟元美智子	神戸東灘
					飯田　健一	神戸南
					前田　靖文	神戸ベイ
					林　浩嗣	神戸須磨
					伊藤　幸美	神戸西神
					河南　和幸	神戸中
					髙田　勝典	加古川
					内木場　徹	加古川中央
					秦　紳一郎	洲　本
					池田　雅子	上郡佐用
	VTT小委員会		資金推進小委員会	ロータリーカード推進小委員会	米山学友新クラブ設立小委員会	
	○中井　章詞	神戸東	○松井　照男	神戸東	○永松　潔和	神　戸
	住山　健	尼崎西	那須　範満	宝　塚	副前田　靖文	神戸ベイ
	小渕　博之	西　宮	平野　誠人	神　戸	武本　正照	尼崎北
	川添　裕照	宝　塚	鈴木　祐一	神戸東	贄田　肇	宝　塚
	後藤　章暢	神戸東	天宅　毅	神戸西	林　浩嗣	神戸須磨
	吉谷　修作	神戸東灘	衣笠　昭平	加古川中央		
	柿原　宏史	神戸モーニング	金田　実	西　脇		
	中村　滋彦	姫路南	山根　章	姫路東		
	岡田　兼明	姫路南		○喜多　美雄	加古川中央	
	藤橋　拓志	姫路西		武本　正照	尼崎北	
				日高　厚	西　宮	
				山本　正明	西　宮	
				髙田　勝典	加古川	
				兼松　和功	加古川中央	
				宮岡　督修	小野加東	
				谷村　鑑洋	津　名	
				木下　敦博	姫　路	
				大林　賢一	和田山	
	奨学金・平和フェローシップ小委員会		財団資金管理小委員会	ポリオプラス小委員会		
	○鎌谷　正弘	姫　路	○上野　貴志	伊　丹	○宮岡　督修	小野加東
	高山　敬	西　宮	梅崎　文彦	尼崎東	山村　幸生	伊　丹
	山本　正二	西宮夙川			和田　真一	神戸東
	畑　世剛	宝塚武庫川			喜多　美雄	加古川中央
	奥田　裕	神戸モーニング			榊　誠	加古川平成
	金鹿　功	三　木			渡瀬　直哉	小野加東
	菊井　公策	姫　路			仲田　五郎	北　条
	衣川　義弘	和田山			印部　浩史	南淡路

小委員会：○印は委員長　副は副委員長　各委員：クラブ順・アルファベット順　※敬称略

Rotary
District 2680

国際ロータリー第2680地区

2023年 地区研修・協議会

CREATE HOPE
in the WORLD

日　　時：2023年４月29日（土･祝） 10：30～16：30
場　　所：神戸ポートピアホテル・ポートピアホール
ホストクラブ：三田ロータリークラブ

プログラム

日　時：2023年４月29日（土・祝）10：30～
場　所：神戸ポートピアホテル・ポートピアホール

全体会議司会：若林　　学（三田）

10：30	開会点鐘	ガバナーエレクト	**安行　英文**
	「君が代」「奉仕の理想」斉唱	ソングリーダー	**松原　弘幸**
	開会挨拶並びに地区役員紹介	ガバナーエレクト	**安行　英文**
	挨　　拶	ロータリー財団管理委員・元RI理事	**三木　　明**
	挨　　拶	ガバナー	**阪上　栄樹**
11：00	地区研修・協議会によせて	次期地区研修リーダー	**丸尾　研一**
11：15	RI会長エレクトテーマと地区活動方針	ガバナーエレクト	**安行　英文**

昼食・休憩（大輪田の間）

13：00	講演「国際ロータリーとロータリー財団」	ロータリー財団管理委員・元RI理事	**三木　　明**
	講演「地区の戦略計画」	ガバナーエレクト	**安行　英文**
		ガバナーノミニー	**矢坂　誠徳**
		ガバナーノミニー・デジグネート	**城　　守**
	講演「ロータリーをデザインしよう」	パストガバナー	**矢野　宗司**
	講演「ロータリー活動における危機管理について」		
		危機管理委員会 委員長	**黒田　建一**
	所　　感	ガバナー	**阪上　栄樹**
	閉会挨拶	ガバナーノミニー	**矢坂　誠徳**
	閉会点鐘	ガバナーエレクト	**安行　英文**

移動・休憩

15：00　部門別分科会へ

「会長部門」「幹事部門」「クラブ管理運営部門」「職業奉仕部門」

「会員維持増強部門」「青少年奉仕部門」「社会奉仕部門」

「国際奉仕部門」「ロータリー財団部門」「米山記念奨学部門」

16：30　部門別分科会　閉会

部門別分科会一覧表

※敬称略

部　門	会　場	カウンセラー	リーダー	副リーダー		SAA
会　長	偕楽① （本館 B1F）	阪上　栄樹 （宝塚）	安行　英文 （三田）	矢野　宗司 （加古川中央）	髙瀬　英夫 （西脇）	今垣　　均 （三田）
				矢坂　誠徳 （神戸西）	城　　守 （姫路）	
				勇　正一郎 （尼崎東）	橋本　雅彦 （姫路東）	
				太田　叶子 （尼崎東）	矢野　義之 （三田）	
				飯田　健一 （神戸南）		
幹　事	和楽 （本館 B1F）	丸尾　研一 （神戸西神）	若林　　学 （三田）	古川　彰治 （宝塚）	山口　　宰 （神戸西）	松原　弘幸 （三田）
				吉井久美子 （HYOGO REC）		
クラブ管理運営	布引・北野 （本館 B1F）		天羽　公夫 （甲子園）	二宮　明彦 （甲子園）	山本　裕計 （神戸東）	西上　俊彦 （三田）
				林　　知宏 （加古川平成）	寺尾　秀治 （甲子園）	
職業奉仕	偕楽② （本館 B1F）	安平　和彦 （姫路）	大内　晋二 （神戸須磨）	冨田　博重 （柏原）	不動　正章 （洲本）	柴田　茂徳 （三田）
				遠藤玄一郎 （豊岡）		
会員維持増強	偕楽③ （本館 B1F）		梅原可奈子 （西宮イブニング）	橋本　雅彦 （姫路東）		道遊　康浩 （三田）
青少年奉仕	サファイア （南館 B1F）		黒田　建一 （西宮イブニング）	田中　賢一 （伊丹）	舟元美智子 （神戸東灘）	藤田　信樹 （三田）
				白井　務子 （姫路東）	贄田　　肇 （宝塚）	
				北川　博崇 （川西）	小倉　克輝 （姫路東）	
				山本　竜輝 （神戸 RAC）	永松　潔和 （神戸）	
				奥田　　裕 （神戸モーニング）	前田　隆則 （伊丹）	
社会奉仕	トパーズ （南館 B1F）	瀬戸　　徹 （西宮）	喜多　美雄 （加古川中央）	岩井　秀樹 （伊丹）	小坂　圭一 （尼崎東）	油谷　良太 （三田）
				田中　正喜 （尼崎東）	池信　秀明 （伊丹）	
				飯尾　雅人 （小野加東）		
国際奉仕	エメラルド （南館 B1F）		徳梅　明彦 （あわじ中央）	有川　裕之 （姫路南）	中井　章詞 （神戸東）	入江　智美 （三田）
				鎌谷　正弘 （姫路）		
ロータリー財団	生田 （本館 B1F）		吉岡　博忠 （伊丹）	秦　紳一郎 （洲本）	城　　守 （姫路）	矢野　義之 （三田）
				上野　貴志 （伊丹）	松井　照男 （神戸東）	
				宮岡　督修 （小野加東）	喜多　美雄 （加古川中央）	
米山記念奨学	ダイヤモンド （南館 B1F）		竹内　　博 （西宮）	三宅　康雄 （芦屋）	北川　博崇 （川西）	山本　信勝 （三田）
				永松　潔和 （神戸）	前田　靖文 （神戸ベイ）	

開会挨拶

ガバナーエレクト　安行　英文(三田)

「為説は必ずしも自他に関わらず、他のための説着、即ち自らのための説着」

皆様こんにちは、ゴールデンウィークの連休の最初の日に、皆様におかれましてはご参集していただき感謝に堪えません。本日は、丸一日の研修となりますが、国際協議会でのゴードン・マッキナリーRI会長エレクトのテーマと方針、それを受けた私の地区の方針と指標をご理解いただきたく最後までどうぞよろしくお願いいたします。

さて、冒頭にあげた言葉は、「他人のために説くということは、必ずしも自分と他人との関係の中でなされているのではなく、他のために説くことが、そのままそっくり自己のために説くことにほかならない」という意味です。つまり、誤解を恐れずに言うならば、自己中心の自分に気づく、ということになりますでしょうか。自己を磨くということと自己中心は全く違います。ロータリーに捧げるという決心をした限り、他のために尽くし切っているかどうか、これは私の師であった、今井鎮雄先生から20代の頃、「身を捧げなさい」と教えられたことに通ずる、私の心の芯となって、今も常に自問し続けています。

全体会議の中では、丸尾研一次期地区研修リーダーから地区研修・協議会についての講話をまず行い、次に私の地区方針と指針を述べさせていただきます。お昼を挟み午後の部では、三木明ロータリー財団管理委員から国際ロータリーとロータリー財団について、パストガバナー矢野宗司戦略計画委員会 副委員長より次年度から実施する当地区の戦略計画について皆様に理解をしていただき、黒田建一危機管理委員長より危機管理についての理解をいただく予定です。

次年度の大役を受けた限りは、今一度自分に問うて。むしろ自分の生きがいを充足させてもらっているのだという謙虚な姿勢で今後も望みたいと思っています。

本日長時間になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

ロータリー財団管理委員挨拶

ロータリー財団管理委員／元RI理事　三木　　明(姫路)

皆様おはようございます。ゴールデンウィークの第１日目、大変お忙しく、ご予定がたくさんおありの中、県下各地からクラブのリーダーの皆様、地区のリーダーの皆様が、ここ神戸ポートピアホテルまでお集まりいただきまして、本当にありがとうございます。

今日一日、今後のロータリーの方向性を改めて確認して頂くための時間を過ごして頂きたいと思います。

この地区研修・協議会と言いますのは、昔は地区協議会と言っておりましたが、今は研修という単語が付き、研修をしましょうということになっています。

安行英文ガバナーエレクトが、今年の１月初旬にアメリカ・フロリダ州オーランドで開催された国際協議会に出席され、ゴードン・マッキナリー国際ロータリー会長エレクトから、多くの方針を学び、情報を持って帰ってこられました。マッキナリー会長エレクトの会長テーマは「CREATE HOPE in the WORLD、世界に希望を生みだそう」です。

国際協議会では、世界の約530の地区のガバナーエレクトが一堂に会し、2023-24年度のマッキナリー会長から直接このテーマと強調事項を聴いてこられました。

安行ガバナーエレクトは、大勢のエレクトと親睦を深め、来る年度の準備を整えてこられました。

この地区研修・協議会は、安行ガバナーエレクトが得てこられた次年度の方針、クラブの皆様方にお願いしたい事柄などを皆様方にお伝えする大変重要な機会であります。

ロータリー活動がどのように発展していくのか、皆様方のクラブがどのような方向性をもって歩んでゆくのか、しっかりとお考えいただきたいと思います。

時間はあっという間に過ぎ去っていきます。どうぞ楽しい充実した地区研修・協議会を過ごしていただきたいと思います。

そして、それを明日からのロータリー活動に反映させていただければ、これほどの喜びはございません。どうぞ有意義な一日をお過ごしください。

ありがとうございます。

ガバナー挨拶

ガバナー　阪上　栄樹(宝塚)

皆様こんにちは！ ゴールデンウィークの初日にもかかわらず、このように多くの各クラブリーダーの皆様にご出席頂き、当地区の地区研修・協議会が開催出来ました事、まずもって安行英文ガバナーエレクトにお祝い申し上げます。そして、この場に集って頂きました皆様、本当にありがとうございます。今日の地区研修・協議会はエレクト主催行事の中でも最大の行事で、この目的は、国際協議会でガバナーエレクトが得られたRI会長エレクトのメッセージの伝達と、地区内クラブの支援・強化です。ご出席の皆様は、今日一日、是非心して色々なお話をお聞き頂きたいと思います。

さて、世界では紛争や戦争が絶えず、大きな自然災害も起き、私たちの生活にも数々の影響を及ぼしております。この場に集われました皆さんはもちろんですが、私たちロータリアンは今生きている人達やその先に続く人たちに、昨日よりも今日、今日よりも明日、少しでも良い未来を作って行きたいと願って行動しております。未来はみんなで作るものだと思います。当地区内のクラブが何をするのか、どのような道を選ぶのか、それを決めるのは本日ご参加のクラブリーダーの皆様です。３年を超えるコロナ禍の為、この場に集われている皆様はもちろんですが、多くのロータリーに関係する仲間達のストレスも溜まっている状態だと思います。でも、海外からの旅行者は以前の状態に回復し、このゴールデンウィーク明けからはアフターコロナの状態になります。コロナのおかげで学んだ事、あるいは得られた事も多くあると思います。それを今後のロータリー活動に生かして頂きたいと思います。

本日は長時間となりますが、是非この学び機会を楽しんで頂き、沢山吸収して頂き、次年度のクラブ運営に役立てて頂き、皆様の年度が豊かなものになることを心からお祈り申し上げ、挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

地区研修・協議会によせて

次期地区研修リーダー　丸尾　研一（神戸西神）

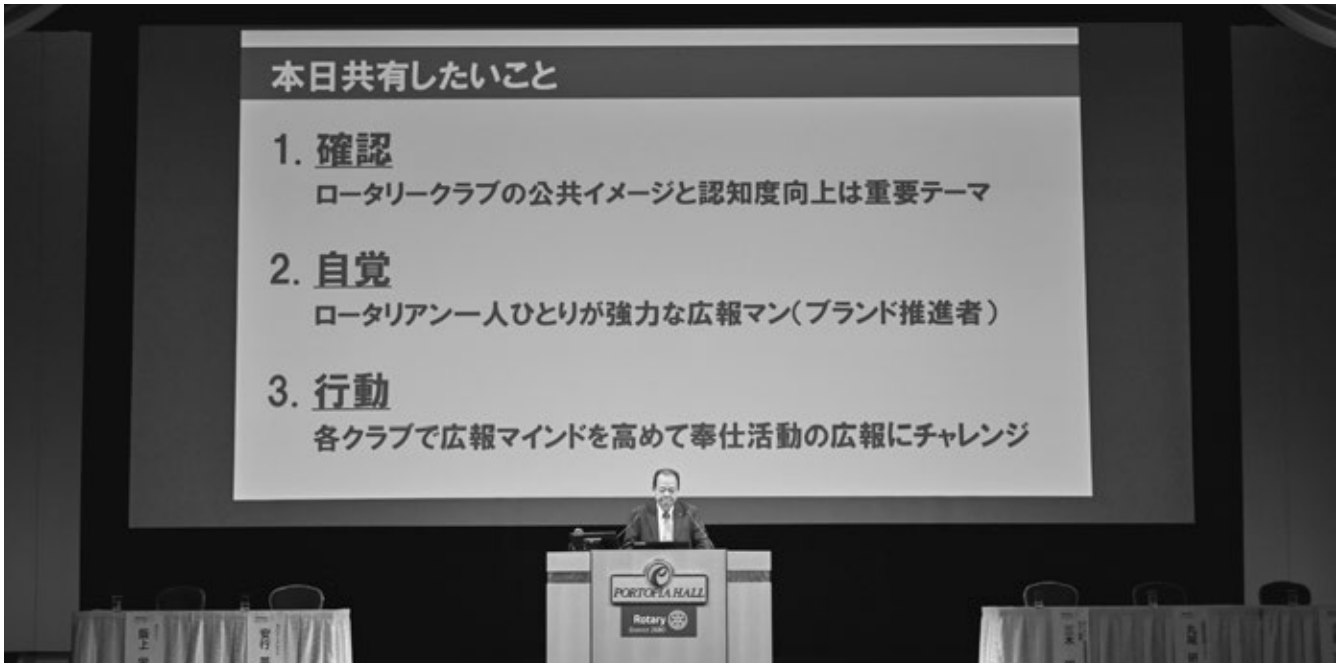
毎年４月29日は地区研修・協議会が開催されます。これは恒例といいますか、完全に日にちが決まっている。各クラブから会長部門、幹事部門、クラブ管理運営部門（クラブ奉仕）職業奉仕部門、会員維持増強部門、青少年奉仕部門、社会奉仕部門、国際奉仕部門、ロータリー財団部門、米山記念奨学部門、それぞれ一名ずつですから10名×クラブ数＋地区委員ですから約800名弱のロータリアンが集いての勉強会ですので地区大会に次いでの大きな行事であります。

私が初めて地区研修・協議会に参加したのは、ロータリー入会４年目ぐらいだったと記憶している。かなりの緊張感で臨み本会議、分科会が終了し、やれやれという想いで、ホームクラブのところへ行きますと、大先輩から「おい反省会するぞ」という声がかかり、なんか失敗したのかなとドキドキしていると、反省会と称した飲み会と分かり、これ以降反省会が大好きになる。前置きはこれぐらいにして本題に入ります。

恒例の開会点鐘が鳴り、この音を聞くと身が引き締まる「君が代」「奉仕の理想」斉唱に続き、安行英文ガバナーエレクトから開会挨拶並びに地区役員紹介から始まり、私の役割は次期地区研修リーダーと第３地域ロータリー公共イメージコーディネーターの２つがありますが、時間が15分でしたので主に公共イメージについて書きます。ロータリーは、地域社会や世界中の多くの人々にとって、非常に重要な存在です。ロータリーは、慈善活動や社会貢献活動、文化交流プログラムなど、多様な活動を通じて社会に貢献しています。そのためロータリーの公共イメージは非常に重要です。ロータリーは、その活動を通じて、地域社会や世界中の人々に多大な貢献をしています。そのため本日共有したいことは、

１．確認　ロータリークラブの公共イメージと認知度向上は重要テーマであること
２．自覚　ロータリアン一人ひとりが強力な広報マンであること
３．行動　各クラブで広報マインドを高めて奉仕活動の広報にチャレンジ

紙面がつきました。私は、地区研修・協議会が大好きです。



ガバナーの行動指針

CREATE HOPE in the WORLD

**“Act with Integrity
Serve with Love
Work for Peace”**

真心の行動、慈愛の奉仕、平和に貢献

地区運営方針

地区目標

◆私たちの旅路…希望を伝えよう。ロータリー活動のあらゆる方面から。
◆会員としての経験を活かそう…経験を活かして協力の機会を見つけ、計画を立てて成果を上げよう。
◆奉仕のインパクト…長期的で持続的なニーズを掘り起こし、成果を測定し、将来の人材を育てよう。
◆地区におけるDEIの理解と実践の継続…私たちの文化にしよう。
◆私たちはロータリー…ロータリーのストーリーを語ろう。
◆変化を導く…Be（どうあるべきか）、Know（自分の強みを知っているか）、Do（何をするべきか）を使い変化に対応しよう。

重点目標

全てのロータリー活動が、「輝く」ようになることに重点をおく。

◆DEI（Diversity, Equity, Inclusion／多様性、公平さ、インクルージョン）は私たちそのものを映し出す文化とし「社会的スティグマの解消」を目指し、地区及びすべてのクラブに行動を促す。
◆会員増強を推進し、新しいタイプのクラブの運営の仕方を創出する。
◆「平和」を基礎に活動する。
◆メンタル・ヘルスを考え、ロータリアン、地域社会のあらゆる人々に寄り添うロータリーを目指す。

ガバナー補佐の活動

◆RI会長の方針の理解と新しい地区戦略計画の理解と実践を行う。
◆グループ内のクラブを年間４回以上訪問し、併せてローターアクトクラブも訪問し、クラブの現状を把握し、改善すべき問題点があれば、ガバナーと協議の上、助言、指導する。
◆関係委員会と連携し、クラブやグループが奉仕プロジェクト・補助金プロジェクトに積極的に取り組むように、クラブに対する支援やクラブ間の調整にあたる。
◆関係委員会と連携し、各種セミナーや地区大会に多数の会員が参加するように推進する。

◆将来の地区リーダーを探し、その育成を援助する。
◆ガバナー補佐主導によるグループ内の親睦、学び、奉仕を積極的に推進し、「メンタル・ヘルス（心の支え）」としてのIMを開催する。
◆研修委員会の委員として、特に「メンタル・ヘルス」を考えて会員の研修を推進する。
◆地区内インター・ローターアクトクラブ、環境の保護小委員会と連携し、プロジェクトの助言、支援をする。

地区委員会の活動

全委員会共通

◆事業計画を確定し、予算の枠内で委員会を運営する。
◆従前の活動内容を見直し、新しい活動を企画し、実施する。
◆地区チームとして、クラブの活性化を実現するため、委員会相互間の情報交換をし、効果的な委員会活動を行う。
◆全ての委員会活動を将来のリーダー育成に資するものとする。
◆効果的な委員会セミナーを企画する。（一部委員会を除く）
◆新しい地区委員を育成し、地区の要職に就けるリーダーを育てる。

研修委員会

◆ガバナー補佐研修、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー（PETS）、地区研修・協議会の計画において、ガバナーエレクトを援助する。
◆地区指導者育成セミナー、クラブとローターアクトの指導者育成セミナー、その他の研修会の計画において、ガバナーを援助する。
◆DEI小委員会は、RYLA小委員会との連携によりメンタル・ヘルスを考えた、会員、その他の対象者のための具体的なロータリーの関わり方を研究する。

RLI委員会

◆RLI方式によるインタラクティブな討論ができる研修を実施する。
◆DEI、メンタル・ヘルスを含めロータリーのビジョン声明、その中の優先事項の目標に沿った研修を研究し実施する。
◆ガバナー補佐研修、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー（PETS）、地区研修・協議会、地区委員会のセミナーを積極的にサポートする。

戦略計画委員会

◆国際ロータリーの戦略計画に対する理解を推進するとともに、クラブの戦略計画委員会の設置を推進し、その活動を支援する。
◆新しい地区の戦略計画を理解し実践のためのセミナーやクラブ支援を推進する。

規定審議委員会

◆2025年規定審議会に提出する制定案を、クラブの意見を踏まえて提案する。

◆2022年規定審議会で採択された制定案のクラブへの周知をさらに図る。

危機管理委員会

◆地区並びにクラブでの危機管理事案に速やかに対応する。

◆クラブにおける危機管理への認識を高めるためのセミナーを実施するとともに、クラブ危機管理委員会への支援を行う。

◆特に、倫理面の理解と実践をDEI小委員会および各カウンセラーシステムのある委員会とで行う。

◆地区委員会における危機管理意識の向上を図る。

地区財務委員会

◆地区予算案の作成並びに地区資金の管理を行い、地区の財務に関する年次報告書を作成する。

◆収支が正確に保持されているか常時確認する。

奉仕プロジェクト特別会計委員会

◆奉仕プロジェクト特別会計への特別な理由での資金支援申請を審査する。

◆資金支援を行った奉仕プロジェクトの実施報告を確認する。

監査委員会

◆地区活動並びに会計が適切になされたかを監査する。

クラブ管理運営委員会

◆他の委員会と連携しつつ、クラブをサポートし、クラブの活性化を図る。

◆クラブの活性化と多様化、DEIの理解を図るための効果的なセミナーを実施する。

◆クラブ運営の柔軟性について検討する。

◆My ROTARYへの登録率向上と利用促進を図る。

会員維持増強委員会

◆あらゆるジェンダーの会員の増強を図る。

◆会員増強及び会員基盤の多様化に成功した地区やクラブの手法を検証し、各クラブにその手法を紹介する。

◆地区内クラブの情報交換を密にして会員増強につなげる。

◆退会防止に向けた企画・提案を作成し推進する。

◆衛星クラブを含め多様性のある新クラブの設立を推進する。

◆効果的なセミナーを実施する。

◆会員増強・新クラブ結成推進月間（８月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。

公共イメージ委員会

◆ロータリーの公共イメージと認知度の向上を図る。

◆地区SNSにより活動を内外に発信する。

◆社会奉仕委員会と連携して地区補助金プロジェクトの実施状況を見学・検証し、地域や他クラブへの情報発信を行う。

◆報道機関との交流会を企画し、実施する。

◆効果的なセミナーを実施する。

職業奉仕委員会

◆ロータリーにおける職業奉仕の理念について委員会で研鑽し、その成果を踏まえて職業奉仕の基本理念が広く会員に理解されるようなセミナーおよび公開委員会を実施する。

◆ 職業奉仕月間（１月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。

社会奉仕委員会

◆クラブの社会奉仕活動を推進し、ロータリーの奉仕の理念が広くいきわたるセミナーを実施する。

◆会員増強にもなるクラブやグループが地区補助金プロジェクトを積極的かつ円滑に行えるように、必要な支援を行う。

◆公共イメージ委員会と連携して地区補助金プロジェクトの実施状況を見学・検証し、他クラブへの情報発信を行う。

◆発達障がい理解のための講演会を開催するとともに、クラブが開催する講演会を支援する。

◆プロバスクラブとの相互理解を図るとともに活性化を図る。

国際奉仕委員会

◆国際奉仕のプロジェクトを推進するための効果的なセミナーを実施する。

◆クラブや地区がグローバル補助金等を活用し、多様な国際奉仕活動が実施できるように支援する。

◆VTT、奨学金・平和フェローシッププログラムを支援する。

◆国際奉仕に関連する月間において、クラブの関連プログラムに協力する。

青少年奉仕委員会

◆青少年奉仕関連プログラムを関係委員会、クラブと連携し推進するとともにクラブの青少年奉仕活動の認知度を高め、協力体制を強める。

◆リーダー育成のための研修プログラムを構築する。

◆インターアクトクラブの活動を支援し、より活性化するための方策を提案する。

◆新たなインターアクトクラブの設立を目指す。

◆RYLAプログラムへの会員の理解を深め、実施する。
（メンタル・ヘルスを考慮したセミナーも含め）

◆クラブとの協力のもとに青少年交換プログラムに取り組み、プログラムを成功に導くためのマニュアルを整備する。
◆新世代交換を再開する。
◆効果的なセミナーを実施する。
◆青少年奉仕月間（5月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。
◆学友委員会他関係委員会と連携し、学友の活動を支援する。
◆青少年奉仕関連プログラムの危機管理体制を確立する。
◆環境の保護小委員会と連携し、今年度のプロジェクトに協力する。

ローターアクト委員会

◆RI構成クラブとしてのローターアクトクラブの活動を活性化し、会員増強及びクラブの拡大の方策を提案し実施する。
◆ガバナー公式訪問を支援する。
◆危機管理体制を確認する。
◆ウクライナ支援のためのアジアンルートをローターアクトと協力・開拓し、支援を行う。

学友委員会

◆５学友会相互間の交流を促進し、ロータリーファミリーとしての一体化意識を形成する。
◆地区やクラブの行事への学友の参加を積極的に推進し、ロータリーに対する理解を深める。
◆青少年奉仕委員会、ローターアクト委員会と連携し、ロータリーファミリーの集いを企画し、実施する。
◆学友を中心とした新しいタイプのクラブの創出を推進する。

ロータリー財団委員会

◆６つの小委員会が互いに連携し、ロータリー財団の活動を推進する。
◆ロータリー財団セミナー、補助金管理説明会、補助金管理セミナーを実施し、ロータリー財団への理解を深める。
◆ロータリー財団補助金プログラムの最終審査を行うとともに、プログラムが適切かつ適正に実施されるように指導及び管理をする。ポリオ根絶のための活動を積極的に支援する。
◆ロータリー財団月間（11月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。
◆ロータリー財団への寄付を推進する。

米山記念奨学委員会

◆米山記念奨学会の目的や活動内容についての会員の理解を深める。また、そのための効果的なセミナーを実施する。
◆米山奨学生が会員との交流を通じて、ロータリーに対する理解を深め、国際親善の積極的な推進を図るようにする。
◆米山月間（10月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。

◆米山記念奨学会への寄付を推進する。
◆米山奨学生学友会（兵庫）の活動を支援する。
◆PHD協会の活動を支援する。
◆米山学友新クラブ設立小委員会を引き続き設置し、米山学友の新クラブ設立活動を支援する。

2023-24年度年間数値目標

1．会員増強	各クラブ純増２名
2．My ROTARY登録率	75%以上
3．ロータリー財団年次基金	１名あたり　160ドル
4．ロータリー財団恒久基金	ベネファクターまたは遺贈友の会会員10名増
5．ポリオ基金	１名あたり　40ドル
6．米山記念奨学会	１名あたり　17,000円

2023-24年度ロータリー賞

1．ロータリークラブ・セントラルを開く
2．目標内容を確認する
3．その中から半分を超える目標（全目標の51%）を選ぶ
4．選んだ目標を達成する
5．ロータリークラブ・セントラルで目標の達成を報告する
6．達成を祝う！

留意点

●ロータリー賞の手続きはオンラインで行われます。
●クラブは、１年（2023年７月１日～2024年６月30日）をかけて達成に取り組みます。
●ロータリー賞を獲得するには、その年度を通じて正規クラブであり、瑕疵（人頭分担金の未納）がないクラブでなければなりません。
●ローターアクトは、ローターアクト会長または提唱クラブ会長が、オンライン推薦状を提出してクラブ推薦します。ローターアクトクラブ１件の推薦のみを提出することができます。
●インターアクトは、スポンサーのロータリークラブ会長が、賞へのオンライン推薦状を提出します。
●ローターアクトとインターアクトの表彰状はMy ROTARYからダウンロードするPDF形式となり、賞への推薦はオンラインで行われます。

講　話「国際ロータリーとロータリー財団」

ロータリー財団管理委員／元RI理事　三木　　明(姫路)

皆さんこんにちは。本日は、「国際ロータリーとロータリー財団」というテーマをいただいております。

国際ロータリーとロータリー財団はどのようなことをしているのか、少しお話しさせて頂きます。

ゴードン・マッキナリー2023-24年度国際ロータリー会長エレクトは、次年度テーマを「CREATE HOPE in the WORLD、世界に希望を生み出そう」と呼びかけておられます。ロータリーが平和やメンタルヘルスのために活動してほしい、特にメンタルヘルスを協調しておられます。そして希望を生み出してほしい、まさにCREATE HOPEであります。皆様には次年度はこのテーマの元、ロータリーの発展のために歩んでいただきたいのです。

ロータリーでは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合い行動するというビジョンがあります。

これには多様性・公平さ・インクルージョンというロータリーのコミットメントがあるのです。

このDiversity Equity Inclusion（DEI）と言う言葉は、比較的最近明文化されましたが、1954年のハーバート・テイラーが４つのテストの版権を国際ロータリーに移譲した、その時からロータリー世界では脈々と語り継がれてきたことではないかと思います。

この４つのテストは旧約聖書の中の第９章に慈しみの心というのが元になっており、インクルージョンが多くの仲間、友人、家族、会ったことのない人々すべてを包み込むような美しい世界を作ろうというのです。中核的価値観の一つであり最大の強みであります。多様性、年齢、人種、肌の色、能力、宗教、社会的地域も文化も性別も、何もかもロータリーは受け入れる、みんなが理解して許容していくのが多様性であります。私たちが発する言葉、言動には大変重大な責任が伴います。何もかもロータリーは受け入れる、そしてそれを当然のように行動に移していく、ここにDEIの行動規範があるわけであります。誰にとっても協力的でなければならない、そして前向きで健全な環境をローターアクターを含むロータリー会員が築かなければなりません。

DEIの行動規範というのは次の４つのことを含んでいます。他者を尊重する言葉を使う。サポートを示す。温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する。そして多様性を重んじるという事であります。

戦略計画委員会委員長であったステファニー・アーチックさんは2024-25年度の国際ロータリー会長ノミニーですが、次のように述べておられます。

「新しい計画には力強い未来が必要である、協力して築いていこうじゃないか、価値観を同じくする人々がつながりあってそして世界と自分自身の中で、持続可能な変化を求める、生むために活動することで何が可能であるかっていう事を私たちが認識しなければならない。ただ、この計画はロータリーの伝統や価値観を払拭する、或いはしようとするものではない」と断言しました。戦略計画の目的は、組織を強化することなのです。そしてロータリーの価値観をずっと守るのだ、私たちロータリアンが諸先輩から学んできたロータリーの価値観・理念・精神、これらのことは揺るぎもしないのだということをご理解いただきたいと思います。

ロータリー財団の次年度委員長は、バハマのバリー・ラシン2018-19年度元RI会長であります。私は、理事会で共に仕事をしました。

ロータリー財団の使命は、ロータリーの会員が人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供するそして環境保護に取り組み貧困をなくすことを通じて世界理解、親善、平和達成できるようにすることです。

ご寄付について少しお話致します。

ロータリーを支えているのは、年次基金であることは言うまでもありませんが、ロータリーのプログラムを達成するために、原資を置いておいてそして運用益で進めていくというのが恒久基金であります。

皆様方からお預かりしたご支援を持続可能な末永いご支援として使っていくことが出来るのです。皆様方の力は未来のために役立っていくのです。

この恒久基金を2025年までに20億２千500万ドル集めようと目標を立てております。ロータリーが次の100年間にどういうことをするのか、何をしたいのかを考えていただきながら、恒久基金へのご支援をいただければありがたいと思います。

ご寄付をしていただくことによって、皆様方のお考えになる奉仕活動を何世代にもわたってロータリー会員が持続可能なプロジェクトを進めることが出来る、恒久基金を通して皆様方の力は未来のために役立っていくという事を覚えておいていただければありがたく思います。今、将来に向けてご寄付をいただく計画をしていただくということがロータリーの財団の力強い未来を作り上げていくということでございます。

寄付、寄付と言うなよという話がよくありますが、ご寄付がなければ奉仕活動ができません。日本では全国ネットの奉仕活動をしておられる団体があります。その団体も寄付がなければ何もできない、１人3,000円で何々が出来ますよ、１人５ドルで何々ができますよという話がよく聞こえてきます。奉仕するにはお金がい

る、寄付が必要なのだよと私がお世話になった恩師、亡くなった深川純一先生がおっしゃったことがあります。その言葉を忘れず心の中に必ず置いておくようにしております。

2021-22年度の確定している財団の支出は、３億３千万ドルの内１億５千万ドルが、ポリオプラス、そしてグローバル補助金、地区補助金、その他の補助金になって、災害救援補助金、これはウクライナとかトルコ・パキスタンの水害などに使われています。そしてロータリー平和センターの奨学金や大規模プログラムの補助金、プログラム運営費、寄付の推進費などに使われています。ポリオプラスに対する支出が一番大きい、これはロータリーが子供たちと約束した世界中からポリオをなくそうという、この約束を果たすために今一生懸命活動しているのです。

国際ポリオプラス委員会のマイク・マクガバン委員長は、「今日、ポリオによって麻痺しているであろう19億１千980万人以上の人々は歩いています。ロータリーは、「世界ポリオ根絶計画」「Global Polio Eradication Initiative（GPI）」の設立を支援した際、二度と子供や家族がポリオの恐怖に陥らないように約束しました。我々はこの約束を果たさなければなりません。

新しい経口ポリオワクチン２型nOPV2gができました。2022年～26年の間にポリオ根絶戦略を立てました。ポリオ根絶まであと少しだという事を実感してその約束を果たさなければならないのです」と語っておられます。

根絶戦略によって世界中の子供たちや子供を持つ親からポリオに感染する恐怖をなくしていきたいのです。

ポリオを根こそぎ完璧にやっつけないといけないのです。世界のロータリーから集められた５千万ドルという資金にビル＆メリンダゲイツ財団が１億ドル出してくれます。

慈善団体を評価するアメリカのチャリティナビゲーターが、ロータリー財団に最高の４つ星評価を与えました。

これは健全な財務状況、説明責任、透明性などに高い評価がされ、14年間連続で最高得点100点を与えました。ロータリー財団は、集められた91％が活動に使われ、残り９％で事務処理、運営などを賄っています。この割合は、他団体と比べ物にならないほど素晴らしい数値です。

ロータリー財団の始祖と言われるアーチクランフは、「ロータリーは後退することもなければ歩みを止めることもない、ロータリーは前進し続けなければならない」と言いました。道は、まっすぐ続いております。

皆様の年度が明るく発展されることを心からお祈り申し上げます。

ありがとうございました。

講　話「地区の戦略計画」

ガバナーエレクト　安行　英文（三田）
ガバナーノミニー　矢坂　誠徳（神戸西）
ガバナーノミニー・デジグネート　城　守（姫路）

〈安行ガバナーエレクト〉

私たちは地区大会で新たな2680地区ビジョンと戦略計画を決議案として採択しました。今、ロータリーの活動は継続性が求められています。私たち３人はこの地区ビジョンと戦略計画のもと、しっかりと地区運営に取り組んでいきます。新たな地区ビジョンは『私たちはロータリーの「中核的価値観」・「奉仕の実践」を尊重し、自らの人間力を高めるとともに、活気にあふれ、魅力あるクラブの実現を目指し、地域社会や世界に持続可能な良い変化を生むために行動します。』と決まりました。クラブリーダーの皆さん、活気にあふれ、魅力あるクラブの実現を目指して共に行動しましょう。

〈矢坂ガバナーノミニー〉

地区ビジョンの根底にあるのは地区のデザインをしっかり描くということです。今、この地区は様々な課題を抱えており、私たちは強い危機感を抱いています。本年度、伊丹有明、伊丹昆陽池ロータリークラブが解散します。この10年間で６つのクラブの解散、３組のクラブの合併により、あわせて９クラブがなくなりました。他の地区と比べても異常な多さです。また、会員数もこの５年間で9.5%の減少、34地区の中で減少率はワースト３であり、女性会員比率も５年前の4.3%から5.3%のわずか１%の増加で、全地区中ワースト１であります。

〈城ガバナーノミニー・デジグネート〉

私たちはこのような地区の現状を踏まえて、地区ビジョン並びに戦略計画をデザインしました。そのキーワードはまさに英語のDESIGNの文字そのものです。

D	Diversity	多様性
	Equity	公平さ
	Inclusion	インクルージョン
E	Evolution	進化
S	Service	奉仕の実践
I	Inspiration	インスピレーション
G	Generosity	寛容
N	Nobility	高潔さ

上記６つのキーワードです。

城守ガバナーノミニー・デジグネート

〈安行ガバナーエレクト〉

さて、１つ目のキーワードはDEI（Diversity, Equity, Inclusion）です。今、国際ロータリーが最も強調している考え方です。まずDiversity 多様性 活気あふれるクラブを作るにはメンバーの多様性が欠かせません。様々な職業や年齢、すべての背景や文化、そして異なる考えや価値観を持った人々が集まることによってクラブが活性化されます。次にEquity 公平さ 本年度、初めて女性の国際ロータリー会長、ジェニファー・ジョーンズ会長が誕生しました。再来年には２人目の女性の会長が誕生します。かつてロータリーは公平な機会を提供しませんでし

た。1989年のシンガポールでの規定審議会で初めて女性の入会が認められました。後に国際ロータリー会長となったフランクJ.デプリンは「代表議員の皆さん、私たちが忘れてはならないのは、1905年と1989年はまるで別世界であるということです。従って、ロータリーは移り行く世界に足並みをそろえるべきだと思います。」と呼びかけました。ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していかなければなりません。そしてInclusionのカギは障壁を取り除くことです。この多様性、公平さによって自分が大切にされているとすべての人が感じるインクルーシブな文化を築くことが会員増強のカギとなります。

〈矢坂ガバナーノミニー〉

２つ目のキーワードはEvolution進化です。かつて、ポール・ハリスは「ロータリーがその適正な運命を実現するとしたら、ロータリーは常に進歩しなければなりません。時には革命が起こる必要があります。」If Rotary is to realize its proper destiny, it must be evolutionary at all times, revolutionary on occasionsと説かれました。そして過去の慣例に縛られてはならないと警告しています。インターネットの広がりによってロータリーでのコミュニケーションは大きく変化してきています。当地区ではMy ROTARYの登録率が69.6%です。全地区の中でもベスト3に入ります。情報はインターネットを通じて、自ら能動的に取得する時代に変わってきています。ぜひMy ROTARYを積極的に活用して下さい。また、COVID-19はロータリー活動に様々な制約をもたらしました。一方、オンラインという新たなコミュニケーション手段の活用が広まりました。今後はオンライン技術の能力を高め、社会の変化に迅速に対応することが求められます。適応と改革、それがロータリーに進化をもたらします。

続いて３つ目のキーワードはService奉仕の実践です。地域社会や世界で良い変化を生み出す、より大きなインパクトのある奉仕プロジェクトを実践していきましょう。それがロータリーの存在感を高めることになり、ロータリーのブランドと公共イメージの向上にもつながっていきます。

矢坂誠徳ガバナーノミニー

〈城ガバナーノミニー・デジグネート〉

４つ目のキーワードはInspirationです。先般行われたWBCは準決勝での村上選手のサヨナラ打、そして決勝での大谷選手とトラウト選手の対決は多くの人をinspire、鼓舞しました。ロータリーもその活動を通じて地域社会や世界の人々に、そしてこれからを担う青少年にInspirationを与え続ける存在である必要があります。

５つ目のキーワードはGenerosityすなわち寛容です。ロータリーはその歴史において数々の対立がありました。「親睦と奉仕の対立」「奉仕の理論派と実践派」の対立、近年では国際ロータリーと日本のロータリーの乖離を訴えるロータリアンもいます。かつて、ポール・ハリスは親睦と奉仕の対立に当たって、その障壁を取り除くために寛容の精神を説きました。奉仕の理論派と実践派の対立を収めるためにロータリーの基本理念である決議23-34が採択されま

した。対立はすなわち排除の論理です。そこからは何も生まれません。ロータリーはインクルーシブな文化を目指しています。多様な人々が互いに個性を認め、一体感を持った団体を目指しています。まさにこれは寛容であれという事であります。ジェニファー・ジョーンズ会長も「大切なのは会員にとっての心地よさと配慮」と訴えています。

〈安行ガバナーエレクト〉

最後の６つ目のキーワードはNobility高潔さであり、高い倫理観に基づいた行動です。ロータリーは中核的価値観のもと、自らの人間力を高めていくことが求められます。そして地域社会や世界に持続可能な良い変化を生むために行動しなければなりません。この６つのキーワードを踏まえて、私たちはこれからの地区をデザインしました。皆さんは、自分のクラブをどのようにデザインしますか。ポール・ハリスは、

安行英文ガバナーエレクト

This is a changing world.　世界は変化している。We must be prepared to change with it. 私たちは世界とともに変化する心構えがなければならない。The story of Rotary will have to be rewritten again and again.　ロータリーの物語は何度も何度も書き換えられなければならない。と述べています。本日お集まりのクラブのリーダーの皆様が、素晴らしいロータリーの物語を新たにデザインすることを期待します。

講　話「ロータリーをデザインしよう」

パストガバナー　矢野　宗司(加古川中央)

ロータリーが運動体である以上、必ず様々な問題が生じます。ロータリーが持続可能であるためには、そのためのビジョンと戦略計画（行動計画）が必要です。皆さんは自分のクラブをどのようにデザインしますか。そのためのキーワードはまさにDESIGNです。

D　DEI
　Diversity（多様性）
　Equity（公平さ）
　Inclusion（インクルージョン）
E　Evolution（進化）
S　Service（奉仕の実践）
I　Inspiration（インスピレーション）
G　Generosity（寛容）
N　Nobility（高潔性）

国際ロータリーは、ロータリーの新たな方向性として、DEIを強調していますが、残念ながら当地区はDEIにおいて最低水準にあると言わざるを得ません。

具体的には、まず女性会員の比率は34地区中最下位です。また、この５年間の会員減少率は9.5%で、ワースト３になります。何よりもこの10年間で６クラブの解散、３クラブの合併により９クラブが消滅しました。全地区の中でも異常な多さです。

ジェニファー・ジョーンズ2022-23年度会長は「インクルージョンのカギとなるのは障壁を取り除くことです。そして、インクルージョンこそが、会員増強のカギとなります。」と強調されています。DEIを私たちの文化にすることが会員増強のカギと言えます。

また、近年、地区役員が固定化されてきて、Equity、公平さ、機会の均等が失われてきたことによる地区とクラブの乖離、さらには地区のマンネリ化が指摘されています。ロータリアン・クラブ・地区に「適応と改革」が求められています。

クラブ活性化の阻害要因は、「ロータリー、かくあるべし」という固定観念です。固定観念に固執せず、変化を受け入れる必要があります。ポール・ハリスは「世界は変化している。私たちは世界とともに変化する心構えがなければならない。ロータリーの物語は何度も何度も書き換えられなければならない。」と述べています。日本の価値観に固執するだけでは、世界のロータリー運動の中で、大きな潮流や変化に取り残されてしまいます。より俯瞰的視点（Bird's-eye view）に立ってクラブをデザインする必要があります。

講　話「ロータリー活動における危機管理について」

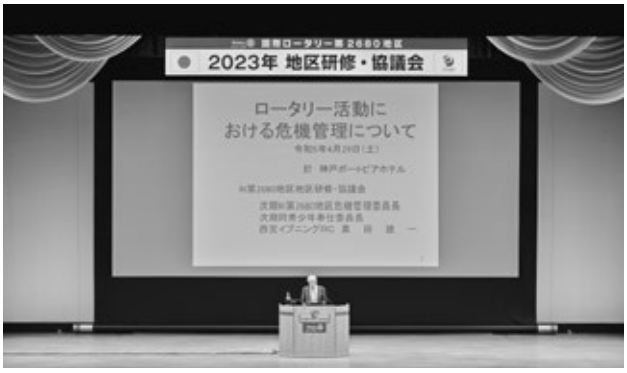
危機管理委員会 委員長　黒田　建一（西宮イブニング）

ロータリー活動における危機管理は年々その必要性を増しています。従前危機管理といえばハラスメントが中心課題でしたが、COVID-19の蔓延はそれ以外の危機管理対応の重要性を喚起しました。ところが昨年度更にハラスメントに関わる問題が発生し、ロータリアンの品格はロータリー章典の行動規範に遡る迄問われることになりました。私の今回のお話もそこから始めました。

「行動規範」を説明し、更にロータリークラブはロータリー規範を遵守することを約束してRIに加入しており、違反した場合クラブの終結も有り得ることを伝えました。何が危機管理の対象となるかについてRI定款などの組織規定やロータリー章典などで整理されてはいません。ロータリー青少年保護の手引で一応まとめてありますが、その例に留まるものではないと思われ、広義の危機管理の内には資金管理なども含まれること、TRF資金管理方針に違反したクラブには終結などの懲戒が有り得ることも章典を挙げて説明しました。

ハラスメントは危機管理の対象として最も重要な課題であり、章典がその対応について詳細に規定していることはこれ迄にも繰り返し説明してきました。特に章典2.120.2.「虐待およびハラスメントの防止と報告手続」、同26.120.「会合、行事または活動におけるハラスメントのない環境」は重要であり、今回も詳しく説明しております。

危機発生の対応は緊急かつ正確さを要求されますが、その方法を知らなければ即応できません。RIの組織文書や章典を網羅的かつ総合的に理解することは容易ではなく、予め準備を要するところです。その為にクラブレベルでの危機管理委員会設置を当地区では以前より勧めて参りましたが、今回もその点に触れました。危機管理の理解は容易ではありませんが、今後共宜しくお願い致します。



会長部門

リーダー　安行　英文(三田)

カウンセラー：阪上　栄樹（宝塚）
副リーダー：矢野　宗司（加古川中央）　髙瀬　英夫（西脇）　矢坂　誠徳（神戸西）
城　　守（姫路）　勇　正一郎（尼崎東）　橋本　雅彦（姫路東）
太田　叶子（尼崎東）　矢野　義之（三田）　飯田　健一（神戸南）

午後の会長部門ではまず、次期地区予算案が矢野義之次期地区財務委員長より上程され、予算の審議を行いました。予算の審議においては、補正予算を計上したことを説明し、ウクライナのローターアクト地区代表のイリーナさん以外にもうひとりブラジルからの新世代交換生を受け入れることを決定したことを理解いただきました。２人がこの地区で平和のための交流を深めることができるならば、地区としても新たなステップを踏めるのではないかという理由を述べさせていただき、承認を得ました。

滝澤功治 2020-2023年審議会代表議員

その後、特に今回は会長エレクトの皆様に2020-2023年審議会代表議員であられる滝澤功治パストガバナーにより、規定審議会の役割についてご講演いただき、2025年までのスケジュール並びに、６月までの決議案提出、12月までの制定案の提出などについて、またなぜ私たちはこの規定審議に伴う制定案などが必要なのかを説明していただきました。

髙瀬英夫 次期戦略計画委員長

つぎに今年度新たに３年間地区の戦略計画が策定され決議案として地区大会で承認されましたことを受け、そこで、会長エレクトの皆様に地区の戦略計画がどのようなもので、何を目指しているのか、また何を重点にしていこうとしているのかをパストガバナー髙瀬英夫次期戦略計画委員長よりご説明いただき、そこからグループごとに分かれて、自分たちのクラブの戦略計画などの情報交換や新しいアイデアの取得などを通じて来る年度に備えていただきました。

最後に矢坂誠徳ガバナーノミニーから総評をいただき会長部門を終了しました。

幹事部門

リーダー　若林　　学(三田)

カウンセラー：丸尾　研一（神戸西神）
副リーダー：古川　彰治（宝塚）　山口　　宰（神戸西）
吉井久美子（HYOGO REC）

幹事部門分科会は定刻通り始まり、まず松原弘幸SAAによる資料確認およびカウンセラー・リーダー・副リーダーの紹介が行われました。

最初に丸尾研一次期地区研修リーダーから「次年度について」と題してパワーポイントを用いた説明がありました。丸尾次期地区研修リーダーが、クラブ幹事や会長であった頃の体験談を交えたお話は大変興味深く、幹事の立場とはどういうものか、再認識されたものでありました。

古川彰治 代表幹事

次いで古川彰治代表幹事から「幹事の役割について」と題し、この１年を通して感じられた事柄、一般的注意事項、また幹事の立ち位置を時系列に述べられました。クラブ幹事は会長以上に地区からの情報を把握しなくてはならないこと、伝達と指示が大切であることを強調されていました。

そして次期代表幹事の若林学リーダーから「次年度の注意点について」と題して事務的な扱いを国際ロータリーと地区に分けて説明。国際ロータリーについてはMy ROTARYのアカウント登録の必須とクラブセントラルへの入力の重要性を資料とともに説明。引き続き地区関係の事務処理については言うまでもなく「公式訪問」に関する諸々の提出書類の記載注意に話は集中した。そして最後にクラブ周年行事について地区Web管理システムより情報の更新のお願いを強調しました。

山口宰 次々期代表幹事

上記に関しては更に内容を掘り下げ、「My ROTARY」クラブセントラルラーニングセンターについて次々期代表幹事の山口宰副リーダーから説明があり実際的なMy ROTARYアカウント登録方法等、パワーポイントを用いて説明がなされました。

最後に吉井久美子次期DEI小委員長より「DEIでクラブの活性化を実現しよう」と題してDEIの現状とロータリーの中核的価値観である多様性に関して説明がありました。

吉井久美子 次期DEI小委員長

プログラムを見ても大変タイトな内容であり少々皆さんバテ気味でしたが中身は濃く有意義な分科会でありました。

クラブ管理運営部門

リーダー　天羽　公夫(甲子園)

副リーダー：二宮　明彦（甲子園）　山本　裕計（神戸東）
林　知宏（加古川平成）　寺尾　秀治（甲子園）

クラブ管理運営部門分科会は、クラブ管理運営委員会と規定審議委員会の二つの委員会合同で開催致しました。

中田雄久委員の司会進行により当分科会を行いました。

最初に天羽公夫リーダーから挨拶の後、クラブにおける『クラブ管理運営委員会の役割・責務』について、クラブ管理運営に最も大事なのはクラブの活性化であり、それを進めるには「クラブでのビジョン、そして戦略計画（行動計画）の作成と年次目標を立てること」、「クラブ独自の細則の修正が必要であること」、そして、将来のクラブの活性のために「後継者を育てること、リーダーの育成の大事さ」について、僅かですがお話させて頂きました。

次いで、林知宏副リーダー（次期規定審議委員長）より「規定審議会あれこれ」と題して、本年度委員会が実施したアンケート結果から「規定審議委員会の認知度」、「クラブでの手続要覧の活用度合とその内容」、「規定審議会と決議審議会の違い」等、アンケート結果を基にして説明され、最後に最近の規定審議会で変わった組織規定の変更についてお話をして頂きました。

山本裕計副リーダー（次期OM推進小委員長）からは、2020年から始まったOM（オンラインミーティング）推進小委員会の活動のあゆみ、今後の委員会の事業実施予定について説明がありました。中でも特に印象的だったのは、「地区内ロータリー活動のデジタル化に挑戦する」とお話されたことでした。

講話「例会のマンネリを防ぐには」と題し、次年度RLI（Rotary Leadership Institute）委員会カウンセラー矢野宗司パストガバナーをディスカッションリーダー（DL）に迎え、RLI手法を用いて参加者の代表10名とディスカッションを行って頂きました。矢野DLから先ず、「RLIとは」、「RLI手法でディスカッションを行う際のルール」についてのご説明があり、具体的なディスカッションへと進みました。

今回のディスカッションにより、クラブの諸事情、特に他クラブの例会事情等を把握出来ました。自クラブで「例会のマンネリを防ぐにはどのような方法があるか」を考えることが大事であり、例会の活性化がクラブ活性化へと繋がると気付かされるディスカッションでした。

最後に閉会挨拶が二宮明彦副リーダーにより行われました。

職業奉仕部門

リーダー　大内　晋二（神戸須磨）

カウンセラー：安平　和彦（姫路）
副リーダー：冨田　博重（柏原）　不動　正章（洲本）
遠藤玄一郎（豊岡）

４月29日15時より神戸ポートピアホテル偕楽の間にて、職業奉仕部門分科会が開催されました。

冒頭柴田茂徳SAAより資料確認・諸事連絡があり、不動正章副リーダーの司会進行で分科会がスタートしました。遠藤玄一郎副リーダーの開会の挨拶の後、不動副リーダーによる地区役員の紹介が行われました。

続いて大内晋二リーダーによる開催趣旨の説明が行われました。安行ガバナーエレクトからの諮問の中心として、クラブにおける職業意識を一層喚起する事で、各クラブにおいて次年度職業奉仕のリーダーとしてどのように活動していけばいいかについて情報交換をしていただきたいとの要望がありました。

第１部は『職業奉仕に関すること』というテーマで大内リーダーによる講演が行われました。ライオンズの“We serve”とロータリーの“I serve”を対比しながら、我々の“service”についての意味を話していただきました。

第２部は、10テーブルに分かれてのテーブルディスカッションを行いました。主に２つのテーマについて話し合いました。

１つ目は、「あなたのクラブの過去の職業奉仕への取り組みで、特に伝えたいことはありますか？」

２つ目は、「次年度の職業奉仕委員会にどのように取り組んでいくつもりですか？」というテーマで、議論をするよりも、次年度に向けて各クラブの職業奉仕委員長が事業についての参考になるような情報交換を主眼として進めました。次年度に向けて大変参考になったとの声もたくさんありました。

本日の分科会の所感を、パストガバナーの安平和彦カウンセラーよりいただき、冨田博重副リーダーの閉会の挨拶で職業奉仕部門分科会の幕を閉じました。

会員維持増強部門

リーダー　梅原可奈子(西宮イブニング)

副リーダー：橋本　雅彦（姫路東）

2023年地区研修・協議会　会員維持増強部門分科会は、４月29日(土)15時より「偕楽の間」で、おもに各クラブの会員維持増強委員長にご参加を賜りました。65人の参加者でした。

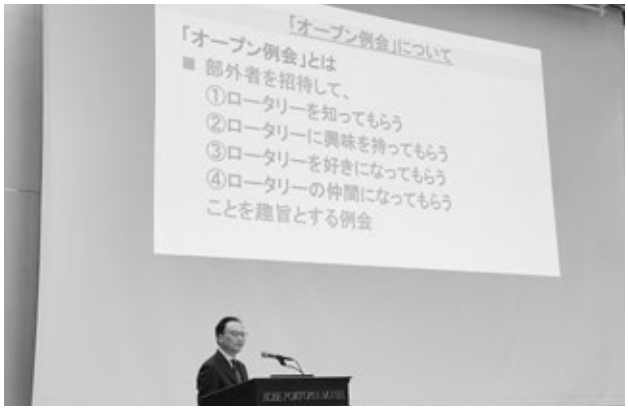
SAAである道遊康浩氏、地区委員の丸尾明弘氏の司会進行で開会しました。

本分科会のリーダーである梅原可奈子氏の挨拶後、副リーダーの橋本雅彦氏から「当地区の現状分析報告」として会員数の推移、年齢分布等、当地区の特徴等を図やグラフを使って説明を致しました。

講話は当地区DEI小委員会吉井久美子氏、黒田建一氏をお迎えして、「DEIでクラブの活性化を図ろう」をテーマにお話を頂戴しました。お２人からはロータリーにDEIを取り入れる意味、また公平性とインクルージョンの重要性とその注意点についても触れられ、会員維持にとってのヒントになったと思います。

その後、2022-23年度会員維持増強委員会事業である「オープン例会」や「新会員の集い」の推進や開催の提案を頂いた吉岡博忠パストガバナーが会場にお越し下さり、コメントを頂きました。

最後に委員の本條昇氏より「オープン例会事例報告」を致しました。



本條昇 会員維持増強委員

2022-23年度でオープン例会にトライされたクラブからの発表を頂戴しました。姫路中央ロータリークラブ・藤森久嘉会長のオープン例会に関する文章を本條氏代読、また川西ロータリークラブ名越亮氏からは壇上で事例発表をして頂き、会員増強についての真摯な取り組みを伺うことが出来ました。

そして、16時30分に、すべてのプログラムを終了し無事に閉会しました。

この場をお借りしてご助力を賜りました皆様方に御礼申し上げます。

青少年奉仕部門

リーダー　黒田　建一(西宮イブニング)

副リーダー：田中　賢一（伊丹）　舟元美智子（神戸東灘）　白井　務子（姫路東）
贄田　肇（宝塚）　北川　博崇（川西）　小倉　克輝（姫路東）
山本　竜輝（神戸RAC）　永松　潔和（神戸）　奥田　裕（神戸モーニング）
前田　隆則（伊丹）

安行英文ガバナーエレクトは永年に亘って青少年奉仕関連の活動を担って来られ、その造詣の深さは当地区でも屈指の存在であり、その下での青少年奉仕活動は一入の緊張を伴うものです。また、青少年活動はCOVID-19の影響を最も多く受けた分野であり、ようやくその終息の目途が立った次年度は活発な活動が期待できる環境を得られそうです。青少年奉仕部門はRIプログラムのIAC、RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）、青少年交換に加え、ローターアクト委員会、学友委員会とも協働する大所帯となっています。

分科会は青少年奉仕委員長の挨拶のあと各委員会による活動説明がなされました。最初に説明のあったIACは活動の主体が高校生であり、対面活動が制約された３年間は継続性に大きな影響を与えました。しかし学内での活動は着実に継続されており、次年度は対外活動の活性化も期待しうるところとなっています。次いでRYLAは既に前年度より主活動であるセミナーは開催され、次年度も本来のセミナーの姿での開催が可能となりました。次いで青少年交換はこれもRIによる活動停止の指示が解除され、本年度から派遣再開となり、次年度も順調に準備は進んでいます。青少年交換は実施の為複数年度の関与が必要ですが、RIJYEM（国際ロータリー青少年交換多地区合同機構）の協力もあり、問題なく推移しています。ローターアクトはRIの構成員となりましたが、従前の活動内容との変化が判然としないまま推移していることを窺える中にあって、委員会内で理解を図る機会を設け、ローターアクター全員に拡げる時期にあると思われます。学友はロータリーファミリーを束ねる役目を担っており、学友組織の充実化を図るべきことが期待されています。

当地区は青少年活動について全国的にもリーダー的立場にあり、COVID-19明けの次年度はその評価を裏切らない様、務めていきたいと思っております。

社会奉仕部門

リーダー　喜多　美雄(加古川中央)

カウンセラー：瀬戸　　徹（西宮）
副リーダー：岩井　秀樹（伊丹）　　小坂　圭一（尼崎東）
田中　正喜（尼崎東）　池信　秀明（伊丹）
飯尾　雅人（小野加東）

まずリーダーである喜多美雄次期社会奉仕委員長から、挨拶時に地区補助金のしくみを説明し「３年前の年次寄付の47.5％がDDFとして地区に分配され、そのDDFの50％が上限として地区補助金に使うことができます」との説明がありました。また、地区内社会奉仕活動の基盤となるロータリー財団年次寄付のお願いがありました。

次に副リーダーの岩井秀樹次期社会奉仕副委員長から社会奉仕活動に付いての説明があり、「コロナ終息に向けて活発な社会奉仕が望まれます」とのお話がありました。

続いて、小坂圭一次期社会奉仕小委員長より、補助金申請の流れと実施の行程のお話がありました。パワーポイントの焦点として
①地区補助金仕組みのおさらい
②2022-23年度事業報告書の提出について
③2023-24年度事業実施と見学について
④2024-25年度補助金事業申請について
の説明がありました。

次に、田中正喜次期プロバスクラブ小委員長より全国のプロバスクラブの説明と活動報告がありました。引き続き、次期公共イメージ委員長として、公共イメージ活動の推進についての報告、説明がありました。

竹田契一社会奉仕小委員からは、学童期に見られる発達障害の特性理解についてのお話があり、出席全員がお話を興味深くお伺いいたしました。

最後に、瀬戸徹次期社会奉仕委員会カウンセラーから、協議会出席のお礼に続いて社会奉仕基盤としての決議23-34の説明がなされ「すべてのロータリーメンバーは、地域の人々の暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することが大切です」とのお話があり、当地区の社会奉仕活動へのご理解・ご協力へのお願いがありました。

次年度は、地区補助金活動のサポートはもちろんの事、竹田先生の発達障害の理解を深める活動もサポートしていきたいと考えております。

竹田契一 社会奉仕小委員

国際奉仕部門

リーダー　徳梅　明彦(あわじ中央)

副リーダー：有川　裕之（姫路南）　中井　章詞（神戸東）
鎌谷　正弘（姫路）

SAAより配付資料の確認の後、次期地区国際奉仕委員会メンバーの紹介がありました。ここで司会進行役は有川裕之次期国際奉仕小委員長にバトンタッチされました。

最初に、徳梅明彦次期国際奉仕委員長より全体説明としてロータリーにおける国際奉仕の概念について説明がありました。続いて各小委員会から、どの補助金プログラムも申請前に補助金管理セミナーに出席しMOU（了解覚書）を提出後クラブの参加資格認定を取ることが義務付けられていること、グローバル補助金についてはDDF（地区財団活動資金）が年度内に予算総額に達した場合次年度に持ち越しとなることを申請から財団承認までの流れに沿って説明がありました。

各プロジェクトの説明として、まず有川裕之次期国際奉仕小委員長より、グローバル補助金（人道的プロジェクト）について、予算総額は３万ドル～20万ドル、成果測定可能であること、モニタリングと評価が特に重要視されること、当地区における実施例である「フィリピンにおける裁縫技術研修とミシンの贈呈」での具体的な予算設定や成果について説明がありました。

続いて、鎌谷正弘次期奨学金・平和フェローシップ小委員長より、奨学金には、地区奨学金（タイプ１）：国内の高校～大学院までの修学用20万円、地区奨学金（タイプ２）海外の大学･大学院への留学9,000米ドル、地区奨学金（タイプ３）海外での文化芸術語学研修5,000米ドル、グローバル補助金（奨学金）ロータリーの重点分野に関連する海外留学59,000米ドル上限、平和フェローシップ奨学金があるとの説明があり、10月中旬に地区ホームページで募集開始するとの周知がありました。

続いて、中井章詞次期VTT小委員長より、VTT（職業研修チーム）とは、GSE（研究グループ交換）を継承した専門的研修チームの派遣（または受入）を行うプログラムで、地区補助金（VTT）（前年度３月中旬締切）とグローバル補助金（VTT）（随時受付）の２種類あることの説明がありました。

最後に、分科会の締めとして室津義定国際奉仕委員会アドバイザー（パストガバナー）から講評をいただき閉会となりました。

＊各プロジェクトの詳細については2680地区HP上の補助金申請･補助金管理マニュアル2022をご参照ください。

ロータリー財団部門

リーダー　吉岡　博忠(伊丹)

副リーダー：秦　紳一郎（洲本）　城　守（姫路）
上野　貴志（伊丹）　松井　照男（神戸東）
宮岡　督修（小野加東）　喜多　美雄（加古川中央）

ロータリー部門分科会は、上野貴志副リーダーの進行により、最初に三木明ロータリー財団管理委員のご挨拶により始まり、吉岡博忠リーダーより、クラブロータリー財団を担当するリーダーは、クラブの奉仕活動を支える最も重要な使命を担っていること、ロータリー財団の歴史、RIとロータリー財団の関係すなわちロータリーの「目的」を達成するためにロータリー財団が存在すること、「会員がロータリーに求めていること」をサポートする意義とクラブ会員の「人材育成」に資することを述べました。

城守副リーダーより「環境の保護小委員会」として、クラブ環境プロジェクトを支援し、地区「環境セミナー」を企画し、ロータリーファミリー・他委員会と連携して推進していくこと、クラブが「環境」にかかわる奉仕プロジェクトを実施することがクラブ活性化につながることの説明がありました。

宮岡督修副リーダーより「ポリオプラス小委員会」として、ポリオの基礎知識、ロータリーのポリオ根絶推進活動状況、歴史、発生の現況説明があり、「ポリオ根絶がもたらす恩恵」からクラブ・地区のファンドレイジングのお願いと施策の紹介がありました。

喜多美雄副リーダーから「ロータリーカード推進小委員会」として、ロータリーカードの種類、内容説明があり、DDF（地区財団活動資金）、ポリオ寄付に大きく貢献するとの説明がありました。

秦紳一郎副リーダーより、「補助金小委員会」として、ロータリー財団の使命、寄付の流れとシェアシステムの説明があり、地区補助金の使用要件、次年度クラブ申請からロータリー財団承認、補助金使用可能日までの日程説明と、各グローバル補助金の使用可能額の説明がありました。ロータリー財団創設者アーチ・クランフ氏の、Money×Service＝Valueから①世界平和を推進するための財団として②ロータリアンの奉仕を支えるための基金としてロータリー財団の理解を求めました。

松井照男副リーダーより、「資金推進小委員会」として、シェアシステムからロータリー財団の資金・寄付の流れを説明し、寄付目標未達の現状を説明しました。安行年度の一人当たりの目標は、財団寄付160ドル、ポリオ基金40ドルであること、認証ポイントの有効活用の説明をしました。11月のロータリー財団月間には、地区委員による卓話派遣があることの紹介がありました。

米山記念奨学部門

リーダー　竹内　　博(西宮)

副リーダー：三宅　康雄（芦屋）　北川　博崇（川西）
永松　潔和（神戸）　前田　靖文（神戸ベイ）

米山記念奨学部門分科会は、冒頭竹内博リーダーの挨拶に続き米山記念奨学事業の説明があった。

今年は事業概要の説明だけでなく、この事業の目的が「国際理解と親善を通じ日本と世界の平和に寄与する」ことであること、そのために将来有望で日本を愛するエリートを育て世界で平和の種をまいてもらうことの重要性の説明があった。

また、今までの成果の一部として、韓国や中国の米山学友が母国と日本の民間友好としてそれぞれの母国で取り組んでいる内容やその成果、米山記念奨学事業とロータリアンへの感謝が紹介された。最後に米山記念奨学事業のシンボルマークについて、重なり合うハートはロータリアンと奨学生を表し、外国人留学生の支援・交流を通じて国を超えた信頼関係を築き、世界平和を願う心を生み出すと同時に、この事業がロータリアンの手で支えられていることを表しているとの説明があった。

竹内リーダーの講話に続き、元米山記念奨学生の経験談として、2020学年度の奨学生徐小茜（ジョ・ショウセン）さんのスピーチがあり、世話クラブである加古川中央RC会員との交流エピソードや感謝の気持ちのお話があった。

続いて、カウンセラーの経験談として、2022学年度中国内モンゴル出身の段鍾玲（ダン・ショウレイ）さんのカウンセラーを務められた、西宮RCの岡村勇人会員のスピーチがあり、カウンセラーのやりがいや工夫されたこと、同じ弁護士を目指しアドバイスされたことなどのお話があり、国籍の違いを忘れるほど、深い信頼関係を築けたとの感想があった。

プログラムの最後に前田靖文副リーダーより、米山寄付金の状況をパワーポイントで説明され、寄付金増額のための工夫として「にこにこ封筒」の紹介やその他の工夫について説明があった。

竹内リーダーの閉会挨拶で、今年７月から活動される第５代よねやま親善大使に、当地区出身のイメン・ジェブリさん（チュニジア出身、神戸大学院卒業、西宮RC）の当地区初めてとなる就任決定の報告と、４年ぶりとなる米山学友の世界大会が８/５～８/６茨城県つくば市で開催されることなどの報告があり、引き続き米山記念奨学事業へのご支援ご協力のお願いがあり、閉会した。

閉会挨拶

ガバナーノミニー　矢坂　誠徳（神戸西）

本日は大型連休の始まりの日にもかかわらず、９時半の登録開始前より地区内各クラブの皆様にはご参加いただきまして、有難うございました。

たいへん盛り沢山の内容でしたが、次期クラブリーダーの皆様にとりましては、大変重要な研修です。

全体会議の午前の部においては、丸尾研一次期地区研修リーダーが「地区研修・協議会によせて」の趣旨説明から始まり、安行英文ガバナーエレクトより、ゴードンR.マッキナリーRI会長エレクトのテーマ、そして地区活動方針の説明がありましたが、RIの方向性と地区の方針をより理解してクラブの運営に活かして戴きたいと思います。

午後の部においては、三木明ロータリー財団管理委員・元RI理事から「国際ロータリーとロータリー財団」についての丁寧なお話に引き続き、安行ガバナーエレクト、城守ガバナーノミニー・デジグネート、そして私が３カ年に亘っての地区戦略計画を発表いたしました。続いて、この地区戦略計画を含めて「ロータリーをデザインしよう」の講演を、矢野宗司パストガバナーが明瞭に語られましたのは、特に意義深いことでありました。続いて、黒田建一危機管理委員長の「ロータリー活動における危機管理について」はクラブの危機管理体制の重要性を感じて戴けたと思っています。

このあとは、各分科会に分かれての研修となりますので、最終までロータリーを深く味わい、ガバナーエレクト、次期地区研修リーダー及び地区委員会・委員長の卓越したリーダーシップのもと、より良いクラブ、より良い地区となりますように、共に励んでまいりましょう。

これをもちまして、本会議閉会の挨拶といたします。

2023年 地区研修・協議会 会場風景

国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ　2023年５月会員数報告

グループ	クラブ名	例会数	会員数 7月1日（期首） 総数	うち女性	5月の入退会 入会	退会	5月末 総数	うち女性	本年度累計 入会	うち女性	退会	うち女性	増減	うち女性
尼崎	尼崎	4	29	2	1	0	32	3	4	2	1	1	3	1
	尼崎北	3	38	0	1	0	37	0	4	0	5	0	-1	0
	尼崎東	4	52	2	1	0	55	3	4	1	1	0	3	1
	尼崎西	3	35	2	0	0	35	3	1	1	1	0	0	1
	尼崎南	3	30	5	0	0	31	6	1	1	0	0	1	1
	尼崎中	5	16	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0
	小計		200	11	3	0	206	15	14	5	8	1	6	4
阪神第一	伊丹	3	39	0	0	0	40	0	3	0	2	0	1	0
	川西	3	24	4	0	0	26	3	3	0	1	1	2	-1
	伊丹有明	0	9	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0
	川西猪名川	3	15	3	0	0	14	3	0	0	1	0	-1	0
	伊丹昆陽池	2	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0
	西宮イブニング	2	13	3	0	0	13	2	1	0	1	1	0	-1
	小計		107	10	0	0	109	8	7	0	5	2	2	-2
阪神第二	西宮	5	54	0	3	0	55	1	6	1	5	0	1	1
	芦屋	4	40	0	0	0	42	0	3	0	1	0	2	0
	甲子園	4	44	3	0	0	46	3	2	0	0	0	2	0
	西宮夙川	3	28	2	0	0	27	2	1	0	2	0	-1	0
	芦屋川	4	26	3	0	0	26	3	0	0	0	0	0	0
	西宮恵美寿	3	22	4	1	1	20	3	1	0	3	1	-2	-1
	小計		214	12	4	1	216	12	13	1	11	1	2	0
阪神第三	宝塚	2	35	6	0	0	46	14	3	2	2	0	11	8
	宝塚ユニバースロータリー衛星クラブ	3			0	0			10	6	0	0		
	三田	2	13	0	0	0	14	0	2	0	1	0	1	0
	篠山	4	43	0	0	0	43	0	0	0	0	0	0	0
	柏原	3	38	0	0	0	39	0	2	0	1	0	1	0
	宝塚武庫川	3	33	2	0	0	34	2	1	0	0	0	1	0
	三田南	2	6	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0
	HYOGO REC	5	16	2	0	0	16	2	0	0	0	0	0	0
	小計		184	10	0	0	198	18	18	8	4	0	14	8
神戸第一	神戸	3	153	2	3	1	151	4	10	2	12	0	-2	2
	神戸東	4	108	2	1	0	112	1	8	0	4	1	4	-1
	神戸東灘	4	30	5	0	0	29	5	1	0	2	0	-1	0
	神戸南	4	90	0	0	0	87	0	0	0	3	0	-3	0
	神戸六甲	4	14	1	0	0	13	0	1	0	2	1	-1	-1
	神戸ベイ	3	13	1	0	0	13	1	0	0	0	0	0	0
	小計		408	11	4	1	405	11	20	2	23	2	-3	0
神戸第二	神戸西	3	57	9	0	0	55	9	1	0	3	0	-2	0
	神戸須磨	4	32	0	0	0	35	1	3	1	0	0	3	1
	神戸垂水	3	21	6	0	0	21	6	2	0	2	0	0	0
	神戸西神	4	35	2	0	0	35	2	1	0	1	0	0	0
	神戸中	4	28	4	0	0	32	6	4	2	0	0	4	2
	神戸モーニング	3	24	3	0	0	25	3	1	0	0	0	1	0
	小計		197	24	0	0	203	27	12	3	6	0	6	3

グループ	クラブ名	例会数	会員数 7月1日（期首） 総数	うち女性	5月の入退会 入会	退会	5月末 総数	うち女性	本年度累計 入会	うち女性	退会	うち女性	増減	うち女性
東播第一	明石	3	50	3	2	0	35	2	3	0	18	1	-15	-1
	明石東	3	46	3	0	0	48	4	2	1	0	0	2	1
	明石北	4	40	0	0	0	38	0	1	0	3	0	-2	0
	小計		136	6	2	0	121	6	6	1	21	1	-15	0
東播第二	高砂	2	33	2	1	0	33	2	1	0	1	0	0	0
	加古川	4	70	0	3	0	71	0	9	0	8	0	1	0
	加古川中央	4	62	2	0	0	61	2	0	0	1	0	-1	0
	高砂青松	4	40	2	1	0	39	3	2	1	3	0	-1	1
	加古川平成	4	16	1	0	0	17	3	3	2	2	0	1	2
	小計		221	7	5	0	221	10	15	3	15	0	0	3
東播第三	三木	3	47	1	2	0	50	1	5	0	2	0	3	0
	小野加東	4	44	0	0	0	42	0	0	0	2	0	-2	0
	北条	4	31	2	0	0	34	2	3	0	0	0	3	0
	西脇	4	45	0	0	0	47	1	2	1	0	0	2	1
	三木みどり	3	23	1	0	0	27	1	4	0	0	0	4	0
	小計		190	4	2	0	200	5	14	1	4	0	10	1
淡路	洲本	5	30	1	0	0	30	1	1	0	1	0	0	0
	南淡路	3	30	4	0	0	27	4	0	0	3	0	-3	0
	淡路三原	3	15	0	1	0	14	0	1	0	2	0	-1	0
	津名	4	34	1	0	0	36	2	3	1	1	0	2	1
	あわじ中央	2	18	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0
	小計		127	6	1	0	125	7	5	1	7	0	-2	1
西播第一	姫路	4	74	0	5	0	82	0	14	0	6	0	8	0
	姫路南	5	73	0	0	0	74	0	6	0	5	0	1	0
	姫路西	4	57	1	0	0	56	1	2	0	3	0	-1	0
	姫路東	4	61	4	1	0	64	5	4	1	1	0	3	1
	神崎	3	27	0	0	0	26	0	1	0	2	0	-1	0
	姫路中央	1	5	1	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0
	小計		297	6	6	0	307	7	27	1	17	0	10	1
西播第二	赤穂	3	33	0	0	0	34	0	4	0	3	0	1	0
	相生	3	29	2	0	0	28	2	0	0	1	0	-1	0
	龍野	3	35	4	0	0	34	4	2	0	3	0	-1	0
	上郡佐用	3	27	7	0	0	29	7	2	0	0	0	2	0
	小計		124	13	0	0	125	13	8	0	7	0	1	0
但馬	豊岡	3	34	0	0	0	37	1	3	1	0	0	3	1
	生野	4	22	0	0	0	22	1	1	1	1	0	0	1
	香住	3	11	0	0	0	12	0	2	0	1	0	1	0
	豊岡円山川	5	29	0	0	0	30	0	1	0	0	0	1	0
	和田山	3	21	1	1	0	22	1	1	0	0	0	1	0
	小計		117	1	1	0	123	3	8	2	2	0	6	2
合計	70RC（+1RSC※）		2,522	121	28	2	2,559	142	167	28	130	7	37	21

※RSC＝ロータリー衛星クラブの略称
※宝塚ユニバースRSCの会員数は、宝塚RCの会員数に含まれます。

◆ロータリークラブ数 …… 70RC
…… 1RSC
◆2022年７月１日　RC会員数 …… 2,522人
◆2023年５月末　RC+RSC会員数 …… 2,559人
◆2023年５月末　RC+RSC女性会員数 …… 142人
◆期首からの増減（RC+RSC） ……37人増
◆期首からの女性増減（RC+RSC） ……21人増

◆ローターアクトクラブ数 …… 9RAC
◆2023年５月末　RAC会員数 ……57人
◆2023年５月末　RAC女性会員数 ……23人

※2023年５月末時点の情報を記載しております。

国際ロータリー第2680地区 ローターアクトクラブ　2023年5月会員数

クラブ名	会員数 5月末 総数	うち女性	クラブ名	会員数 5月末 総数	うち女性
姫路RAC	6	3	豊岡RAC	8	4
神戸RAC	11	5	芦屋川RAC	6	2
淡路RAC	3	1	加古川中央RAC	3	2
神戸須磨RAC	11	3	尼崎西RAC	5	2
柏原RAC	4	1	合計 9RAC	57	23

国際ロータリー第2680地区
ガバナー　安行　英文

事務所
〒650-0046　神戸市中央区港島中町6-10-1 神戸ポートピアホテル本館7階722号室
TEL：078-304-2680　FAX：078-304-2681
E-mail rid2680@abelia.ocn.ne.jp